

1	工事場所	富山県 黒部市 石田 地内				
2	建物概要					
	建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令 別表第一	備考
	くろべ工房	S造	2階	992.8	(6)項ハ	

項 目	特 記 事 項						
一般共通事項の適用	○ 本仕様書の一般共通事項１を適用する。 ・（ ・ 建築 ・ 電気設備 ・ 給排水衛生 ・ 空調設備 ）特記仕様書の一般共通事項１を適用する。						
① 工事実績情報の登録 ② 下請関係の適正化 ③ 個人情報取扱いについて ④ 環境への配慮	○ 適用する。 本工事を下請けに付す場合は、「建設工事の下請関係の適正化に関する留意事項」を遵守すること。 「富山県土木工事共通仕様書」1-1-1～1-4個人情取扱い特記事項による。 1 使用する機材等に「富山省グリーン購入調達方針」で定めるものがある場合には、それに適合するものとする。 2 建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の(1)から(4)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板層間材、MPF、パーティクルボード、その他の木質建築材、ウレタン樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、紙面材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発量が極めて少ない材料で、「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 (2) 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 (3) 接着剤は、可燃性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-n-オクチル等を含有しない難燃性可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 (4) (1)の材料を使用して作られた家具、窓簾、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発量が極めて少ない材料を使用したものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">ホルムアルデヒドの放散量</th><th style="width: 70%;">該当する建築材料</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">規 制 対 象 外</td><td> ①建築基準法施工令第20条の第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド不発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施工令第20条の第7号4の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">第 三 種</td><td> ①建築基準法施工令第20条の第7項に定める第三種ホルムアルデヒド不発散建築材料 ②建築基準法施工令第20条の第7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 </td></tr> </tbody> </table>	ホルムアルデヒドの放散量	該当する建築材料	規 制 対 象 外	①建築基準法施工令第20条の第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド不発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施工令第20条の第7号4の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料	第 三 種	①建築基準法施工令第20条の第7項に定める第三種ホルムアルデヒド不発散建築材料 ②建築基準法施工令第20条の第7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
ホルムアルデヒドの放散量	該当する建築材料						
規 制 対 象 外	①建築基準法施工令第20条の第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド不発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施工令第20条の第7号4の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料						
第 三 種	①建築基準法施工令第20条の第7項に定める第三種ホルムアルデヒド不発散建築材料 ②建築基準法施工令第20条の第7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料						
⑤ 材料・機材の品質等	1 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常すべき品質及び性能を有するものとする。 2 以下に示す材料・機材等の製造業者等は次の(1)から(6)すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 (1) 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 (2) 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 (3) 安定した供給が可能であること。 (4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 (5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 (6) 販売、保守等の営業体制を整えていること。 対象機材等（ ・ ） 3 使用する機材が、国土交通大臣官庁官庁営繕部監修の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」による場合は、標準仕様書第1編1.4.2の品質及び性能を有することを表明できる資料の提出を省略することができる。 ※発生材の積出搬出処分、その費用も含め受注者自らの責任において適正に処理するものとする。 ※諸設備切断作業に伴い、切断機械から発生する排灰については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理する。 ・ 建設リサイクル法対象工事（契約1億円以上（税込）） ・ 再資源利用計画書の作成及び提出 ○ 運搬、処分委託契約書及び許可証等の提出 ○ マニファスト管理一貫表の提出						
⑥ 発生材の処理等	電気保安技術者 電気保安技術者を工事現場に おく ○ おかない 監督職員事務所 ○ 設けない 設ける 工事用電力・水その他 本工事に必要な工事用電力、水、燃料及び排手続執照等の費用は受注者の負担とする。 工事用仮設物 構内にあることが ○ できる できない 施 工 機 械 「富山県土木工事共通仕様書」1-1-1～33環境対策に記載の排出ガス対策型建築機械及び低騒音型・低振動型の機器を使用する場合 ○ 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間						
⑦ 電気保安技術者 ⑧ 監督職員事務所 ⑨ 工事用電力・水その他 ⑩ 工事用仮設物 ⑪ 施 工 機 械	電気保安技術者を工事現場に おく ○ おかない 設けない 設ける 本工事に必要な工事用電力、水、燃料及び排手続執照等の費用は受注者の負担とする。 構内にあることが ○ できる できない 「富山県土木工事共通仕様書」1-1-1～33環境対策に記載の排出ガス対策型建築機械及び低騒音型・低振動型の機器を使用する場合 ○ 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間と取り扱う。 (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等開始されるまでの期間 (2) 工事の全部の施工程を一時的中止している期間 - 上記に反復する期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間 次のいずれかに該当し、かつ、その期間が書面により明確となっている場合については、専任を要しない。 (1) 供養具の納付後、現場施工に着手するまでの期間 (2) 自然災害の発生又は地震文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間 (3) 工事完成後、検査を終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手帳、後付け分等のみが残っている期間 (4) (1)又は(2)に類似理由で、工事が不稼働である期間 (5) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間						
⑫ 主任技術者は又監理技術者の専任を要しない期間	受注者は、本工事を施工するに当たり、協力関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督職員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。また、下請業者に対しては、協力関係者から不当な介入を受けた場合には、速やかにその旨を報告するよう指導し、下請業者から報告を受けた受注者は、速やかにその旨を監督職員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。						
⑬ 協力関係者から不当な介入を受けた場合の措置							

(1) 提出図書等	標準仕様書によるほかによる。
(1) 設計図の製本	着工時 ○ 原図版 1部 ○ 縮小版 7部
(2) 工事写真	デジタルカメラ(130万~300万画素)による撮影
	着工前 ○ L版図度(3枚/頁) 1部 ○ サムネイル版(3×4枚/頁) 1部
	施工中 ○ L版図度(3枚/頁) 1部 ○ サムネイル版(3×4枚/頁) 1部
	完成時 ○ L版図度(3枚/頁) 1部 ○ キヤンペ版
(3) 機材の仕様	主要な機材については、発注前に納入仕様書等を提出し、監督職員の確認を受ける。
(4) その他	監督職員の指示する書類。
(5) 完成時の図書	○ 完成図(設計図及び施工図を黒紙製に製本したも) ○ 原図版 1部 ○ 縮小版 3部
	○ 完成図CADデータ
	○ 保身にに関する資料
(2) 電子納品	○ 電子納品対象工事(以下に記す書類を電子納品する。)
	○ 工事写真 ○ 施工計画書 ○ 完成図(CADデータ) ・ 参考図(ラスタデータ)

① 適用 基 準 等

- ・ 国土交通大臣官庁官庁官庁補部「富樫工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編 最新版」
- 国土交通大臣官庁官庁官庁補部「富樫工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック 機械設備工事編 最新版」
- 富山県電子納品運用ガイドライン(案)「建築工事編」(最新版)

② 施 工 条 件

3 技能士の適用

- ・ 配電技能士(・ 1級・ 2級)
- ・ 熱絶縁施工技能士(・ 1級・ 2級)
- ・ 建築保安技能士(・ 1級・ 2級)
- ・ 冷凍空調師と機器施工技能士(・ 1級・ 2級)

③ 施 工 従 事 者

一般用電気工作物及び自家用電気工作物においては、法令で定める電気工事士となる。なお、需要設備500kW以上の自家用電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。

5 仮 設 備

仮設備期間 (・ 図示)

仮設備項目 (・ 受変電設備・ 発電設備)

6 認定リサイクル製品の使用

下記の品目については、「公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針」において優先利用グループに区分されている製品を使用する。

工 種	品 目	規 格	
※ただし、その製品の入手が困難な場合は、監督機関と協議し、通常製品(新材で製造された製品)へ変更できるものとする。			
・ 「公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針」に基づき、パイロット工事として下記の製品を使用する。			
工 種	品 目	規 格	製品名
電気設備工事全般	電線(銅線)及び電線用金具	電線用金具	

① 開口部補強筋 鉄筋を要する鉄筋コンクリート梁(梁、壁、田)の貫通スリット補強筋は ○別途 (本工事)とす。
貫通の部材(貫通、ダクト、引出、大壁筋、換気室等)の補強筋は ○別途 (本工事)とす。
屋上基礎 ○別途 (本工事) 屋内地基礎 ○別途 (本工事) 屋外基礎 ○別途 (本工事)

② 基礎、さみ積杭

- 別契約の躯体受注者が定置したものは、無償で使用する。
- 本工事で設置とする。(改修標準仕様書第1編2.1.1による活法下記に要する。)
 - ・ 内部足場(圓立、足場板等) 外部足場(・特種足場・さきび緊結式足場・単管足場)
 - ※足場の設置に当たっては、「手すり先行施工及び手すり足場の増設等に関する事項」における②の手すり使用方式又は③の手すり先行等使用方式により行うこととする。

9 建築物又は工作物の解体等の作業

石積等が使用されたりする場合、石積等予防処理に基づき、作業を行うこと。また、解体等の作業における保護具の装着・遊走について、石積の使用の有無を分析により調査した結果に要する費用等及びそれらに費する工期に基づいて、監督機関と協議を行うこと。

⑩ 土 工 事

① 既土処理

- 構内敷きならし 構内指定場所と協議
- 構外掘出適切処理(受入れ場所)
- ※構外掘出の場合は関係法令に従い適切に処理するとともに、建設生土情報交換システム及び公共工事土質調査システムを活用し、建設生土の需給調整に努めること。

② 埋め戻し及び盛土

③ 地盤工事

④ 管の地中埋設深さ

- 掘り出し土中の良質土 山砂
- 砂利事業(・切り込み砂利・切り込み砕石・再生活クリヤラン)
- (電気設備) 原則として、管の径より一定数値では600mm以上、車両道路では800mm以上、(機械設備) 埋設深さ(管の上張深さ)は原則として、車両道は部分(・600mm・)以上とする。
その他の部分は(・450mm・)以上とする。

⑤ 地中埋設管等

- 1 地中埋設管 ○要 ○不要
- 2 埋設表示テープ ○要 ○不要

13 埋設管の防食処理

14 ビール管の防食

15 配管の管

- 1 建築物導入部の変位収収方法は標準型(建築物導入部の変位収収保管部)による。
(a) (b) (c)
- 2 溶接部の非破壊検査 ○要(採取率・標準仕様書による) %

16 コンクリート工事

① 普通コンクリート

- ・ レディミキストコンクリート(Ⅰ類・Ⅱ類) 現場練りコンクリート

コンクリート設計基準強度(・18N/m²-15-25(普通コン)・21N/m²-15-25・24N/m²-15-25)

構造体コンクリートの強度補正値

打設日	3/13~7/17	7/18-9/1	9/2-11/17	11/18-3/12
補正値	3 N/mm ²	6 N/mm ²	3 N/mm ²	6 N/mm ²

コンクリート強度試験法・実施する(省略する)

- ・ 異形鉄筋(・SD295A・SD345)

② 鉄 筋

7) 耐震安全性の分類と耐震施工

1) 「官庁施設の総合耐震・対策設計基準 (最新版)」による耐震安全性の分類は下記による。

構造物
・ I 類 ・ II 類 ・ III 類
建築非構造部材 ・ A 類 ○ B 類
建築設備 ・ 甲類 (特定の施設) ○ 乙類 (一般の施設)

2) 設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 2014 年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。

1) 設計用水平地震力

機器の重量[kg]に、設計用水平地震力を乗じたものとする。なお特記なき場合、設計用水平地震力は次のとおり。水槽類は満水時の液体重量を含む総重量とする。

設計用水平地震力

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1 階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

重要機器 ○ 配電盤 ・ 受変電設備 ・ 発電設備
(電気設備) ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ 交換機
○ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・

2) 設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の 1/2 とし、水平地震力と同時に働くものとする。

3) あと施工アンカー

施工後確認試験 ○ 要 (引張試験機による引張試験) ・ 不要

※ 機器据付にかかるとのものは事前に鉄筋探査を実施する。

20 回転操作説明板 19 容量等の表示 20 塗装及び防錆工事 21 は つ り 22 コンクリート埋設箇所のX線検査 23 穿 孔 作 業 24 ス リ ー プ 25 電 気 工 事 26 吊り及び支持金物	系統図、機器等の取り扱い方法及び重要な定検点検項目を書いたアクリル樹脂製の運転操作説明板を機組込に設置する。説明板の大きさは約 100 ㎜とする。 1 機器等の能力、容量等(電動機出力を除く)は原則として表示された数値以上とする。 2 電動機出力以上の原則として表示された出力以下の内容を容量とする。 1 適用の基準は標準仕様書第2編第3第2節による。 2 屋外及び多湿場所の支持架台等は防錆薬塗のつき鋼材(HDQ315以上)またはステンレス鋼材を使用する。 3 次の箇所の保温は必要ない配管及びダクトは塗装不要とする(ただし、SGP-黒管及びVSTGP-370黒管は除く)。 ・ 機組室内 () 1 既存コンクリート床及び壁の配管用貫通部の穴あけは、ダイヤモンドカッターによる。 2 事前に行走式埋設図調査を行い、監督職員に報告を行う。 コンクリート埋設箇所のX線検査は (● 必要) とする。 既設箱体に穿孔する場合は、金属探知により電気供給が停止できる付属装置を使用する。 ○ 縦装 (一般梁、壁) ○ 横装 (梁、水密を要する地中等) ○ 塩ビ装 (水密を要さない地中等) 1 機器付属の制御盤及び操作盤以降の電気配管、配線は (● 本工事 ・ 別途工事) とする。 2 制御盤及び操作盤に付属する機器の接地は (● 本工事 ・ 別途工事) とする。 (● 地中、槽内、ビット内 ○ 屋外) の吊り金物・支持金物類はステンレス鋼製(SUS304)とする。
・ 撤去工事 1 撤 去 内 容 2 支 持 金 物 等 3 アスベスト含有調査等 4 冷 媒 (フロン類) の回収 5 発生材の処理等	図示による。 ダクト及び配管等の支持金物・吊りボルト等は本工事に伴って撤去する。 ・ アスベスト含有分析調 (● 定性分析 ・ 定量分析) ただし費用は別途とする。 分析方法は「建材中の石綿含有率の分析方法について」(厚生労働省労働基準局安全衛生部生物化学所平成18年8月21日 石綿発第0821002号)におけるJIS A 1481「建材製品のアスベスト含有率測定方法」による。 ・ 撤去方法 (● 図示による) 1 冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、平成19年10月1日改正の「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」による。 ただし、冷媒の回収等の費用は (● 本工事 ・ 別途) とする。 2 冷媒の回収にあつては、監督職員に次の書類を提出する。 (ア) 第一種フロン回収業者登録通知書の写し (イ) フロン類引取証明書 (ウ) 特定家庭用機器廃棄物管理票(家庭リサイクル券)の写し(家庭用エアコン等の場合) ・ 引渡しを要するもの (● 図示による) ・ 特別管理産業廃棄物 () 同上の処理方法 () ・ 再資源化を図るもの ()

その
他

その他特記事項

- 1 屋外取付付部材等は防錆対策を施すこと。
- 2 振動を伴う機器等の取付・据付には運転時振動等が発生しない様に対策を講ずること。
- 3 施工程序作成前に結合ブロック図を作成し、監督職員の承認を得ること。
(総合ブロック図とは建築施工程平面図に電気及び機械設備の記号（凡例）を記載したものとす）
- 4 変更が生じた場合には建築主並びに監督職員と十分に協議を行い施工する。
但し、変更に伴う費用は請負員の中で処理するものと基本的に工事費の増減額を行わないものとする。
- 5 工事に先立ち改修箇所の調査を行うこと。
調査の結果、本書・設計図書及び質疑回答等無い予めせぬ事象が発生した場合も基本的に請負員の中で対応するものと工事費の増減は行わないものとする。
- 6 竣工後の建物保全に留意し、緊急の対応可能なサポート体制を計画する。
- 7 本工事の契約は図面及び仕様書に基づくものであり、受注者は設計図書を熟読し精算を行うものとする。
設計図書等の不明箇所及び食い違い等については、現場説明時に質疑を提出し回答を受けるものとする。（漏れ記載後の意圖補正は受付けない）
- 8 竣工図等については、特記仕様書に定めるものの他、竣工図等のデータも設計監理事務所指定のフォーマット準じ作成し提出する。
- 9 その他必要事項については監督職員と協議し現場の運営にあたること。
- 10 図面間もしくは、図面と共通仕様書が相違する場合、明記等が不足している場合、又は疑義が生じた場合はすべて監督職員の指示に従うこと。
尚、設計図書に明記なくとも機能上・構造上当然必要と認められるものは監督職員の指示に従い本工事請負金額内で施工する。
- 11 本工事に關する諸官からの行政指導については請負員の中で処理するものとする。
- 12 補助金事業である場合は、それに伴う金計様式の立金・資料の作成等補助金関係の手續に必要となる業務は本工事に含むものとする。
既設物、既存物等の損傷は原価負担で、現況に復旧する。
- 13 資材置場、駐車場等は指定区域内とし、近隣、周辺に迷惑等がからないように整理整頓をする。
- 14 変更等が生じた場合は、施工に必要な計算を行い、監督職員の承認を得ること。
- 15 点検口、点検時に支障とならない位置に設置し用途表示（点検口蓋）を行う。
- 16 EPS等に設置する、ケーブル・配管等は、銘板等で表示すること。
- 17 各機種のゲートスペース・プルボックス等の大きさは事前に資料等を提出し、監督職員の事前承認をえること。
- 18 コンセントには回路番号等を記載し、接続系統を判別可能にすること。

電気設備工事項目（○印をつけたものを適用する。）

電 灯 設 備
・電力貯蔵設備
・映像管監視器
・監視カメラ設備

○ 動力設備
・発電設備
・低 圧 設 備
・防犯・入室管理設備

○ 電保護設備
○ 構内交換設備
○ 誘導支援設備
○ 火災報知設備

○ 突発電設備
○ 情報通信網設備
○ テレビ共用受電設備
○ 構内配電・通信線路

① 呼び線及び予備配管

② 電線本数、管路等

③ 金属管の塗装

④ フラッシュプレート

5 再 使 用 機 器

⑤ 保通、結露防止

7 消 火 器

⑥ ハンドホール

⑧ 地中埋設等

⑨ 取 付 高 さ

長さ1m以上の入籍しない管路には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を入籍する。埋込分電盤からの立上り予備配管は、予備の配用遮断器4個以下の場合(25)を1本、5個の場合(25)を2本、天井まで立上げる。
分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更して差し支えない。
また、機械室等の床配線は図面上P管で記載している場合であっても、立上り部分等の露出配管部分は金風管とし、その場合は全長にわたって接地線を設ける。
1 次の箇所の露出配管は塗装を行う。
・ 屋外 ○ 屋内（ 機械製作工場 ）
2 次の箇所の露出配管は塗装不要とする。
・ 機械室内（ ）
・ 新金属製 ○ ステンレス製（厨下） ○ 樹脂製
取外し再用機材は清掃、絶縁測定の上で取付ける。
外気に面する壁・天井で、内断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。
適用範囲（ ・ 突発電設備 ・ 発電設備 ）
ABC粉末消火器 10号 1本 50号 1本
消火器収納箱 1本入 2個 （ 鋼板製 ・ SUS製 ）
・ 表示板（ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製 ）
○ 標準図による
(1)地中埋設 ・ 要 ○ 不要
(2)埋設表示テープ ○ 要 ○ 不要

壁付・壁掛けの機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表により。

名 称	測 点	取付高[m]
ブラケット（一般）	床下～中心	2.100
〃（諸端）	〃	2.500
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
スイッチ（一般）	床下～中心	1.200
〃（多機能使用）	〃	1.200
ソケット、電話用7芯、5芯端子（事務所）	〃	300
〃（機械製作工場）	〃	1.200
〃（台上）	〃	150
ソケット（土間）	床上～中心	800～1.300
引込閉閉器箱（低圧）	床上～中心	1.500
分電盤、制御盤、実験盤	床下～上端	1.500(上端1,900以下)
開閉器箱	〃	1.500
電磁開閉器押しボタン	〃	1.200
接地用端子箱	地上、床下～中心	500
試験用接続端子箱	床下～下端	800
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	地下～給油口	1.000
室内端子盤（廊下・室内）	床下～下端	300
中間端子盤（EPS・電気室）	床下～中心	1.500
壁付電話機	〃	1.300
親時計	〃	1.500(上端1,900以下)
時計計、スピーカ	天井下～上端	100
アッテネータ	床上～中心	1.200
表示盤	天井下～上端	100
発信器（出退表示用）	床下～中心	1.200
外部受信用インターホン（子機）	〃	標準図による
壁付インターホン（上記以外）	〃	1.100
呼出ボタン（多機能使用）	〃	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1.300
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2.000
テレビ機器収納箱	天井下～上端	200
火報受信機（複合型）	床下～操作部	800～1.500
副受信機	床上～中心	1.500
自動通報機器収納箱	〃	800～1.900
発信機	〃	800～1.500
警報ベル	〃	(天井高)×0.9
表示灯	〃	(天井高)×0.8
速動制御器（自動閉鎖）	〃	1.500
ガス漏れ検知器（重ガス）	〃	300
〃（軽ガス）	天井面～中心	(天井面)-200

（備考） 天井面を基準とする取付高は、天井高さが2.500mmから3.000mmの場合に適用する。
天井高が3.000mm以上の場合及び機器の使用に支障が生じる場合は、監督員と協議する。

EM-UTPケーブルは、用途に応じ色分けすること。

館その他機器類について図示した方法は、参考方法とする。

機器架設等の型式は参考品番とし、同等品以上の機器の使用とする。

本工事に必要な官公署その他への諸手続等及び費用は受注者の負担とし速やかに行うこと。

高圧、特別高圧の受電に伴い、受電から引渡までの主任技術者の費用は本工事とする。

国土交通省大臣認定工法とする。

建築基準法施行令第129条の2の4に準拠とする。

取外し再用する機材は、清掃を行い、絶縁状態を確認後に取付ける。

なお照明器具等の見えがかり部分は、洗剤を使用するなど十分に清掃を行うこと。

⑩ 電 線 類

⑪ 寸 法

⑫ 型 番

⑬ 申 請 手 続 等

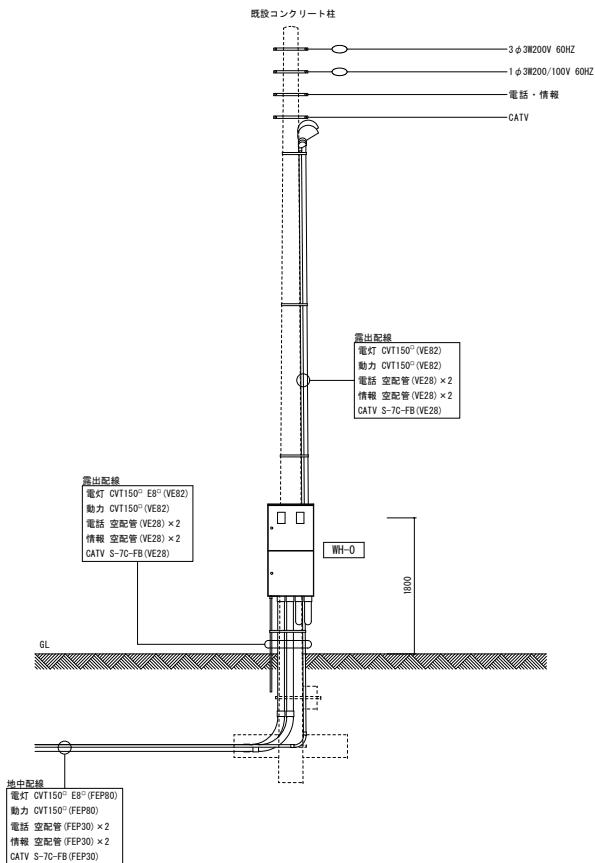
⑭ 電気主任技術者

⑮ 防火区画貫通処理材

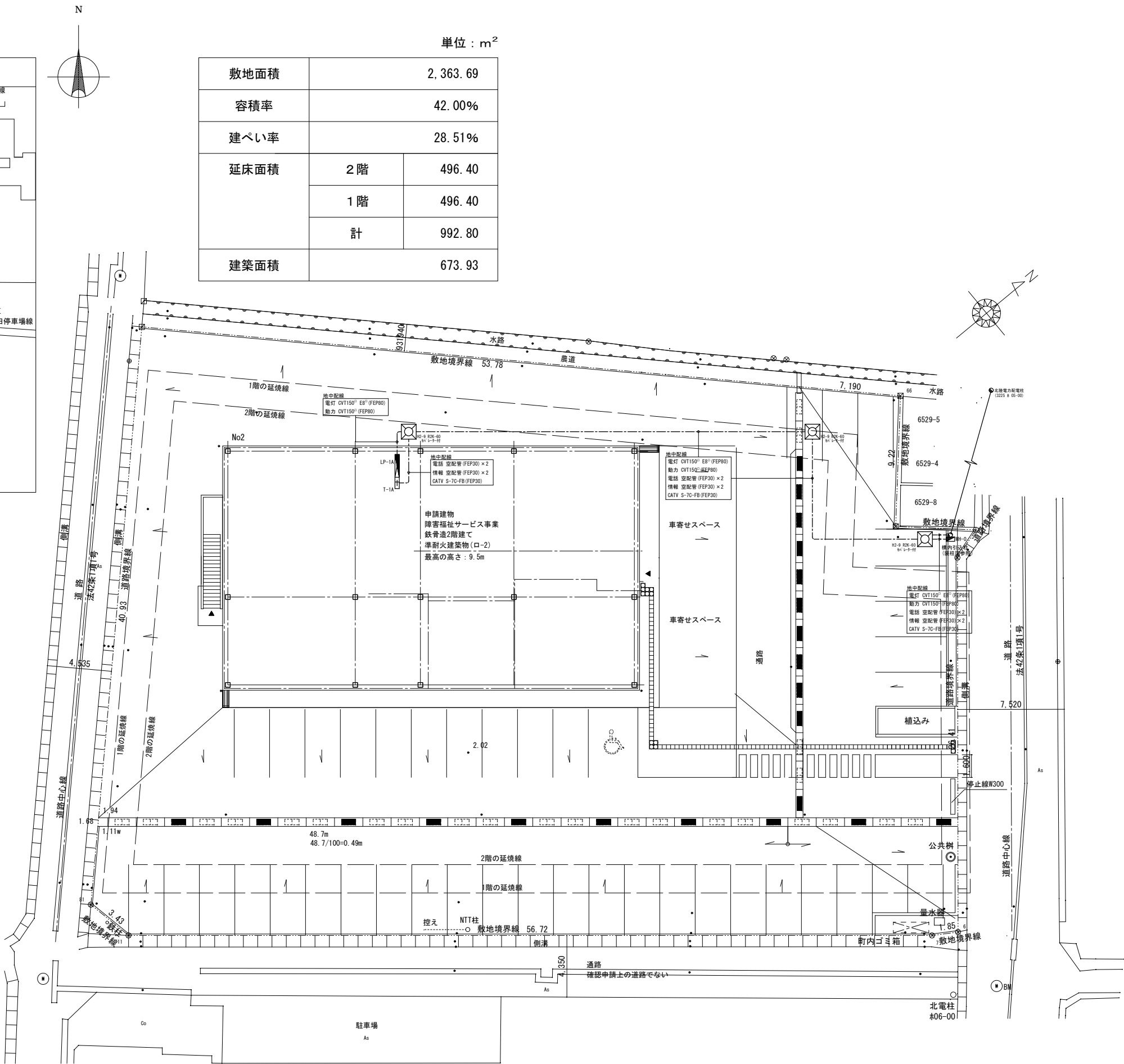
17 再 使 用 機 材



附近見取図



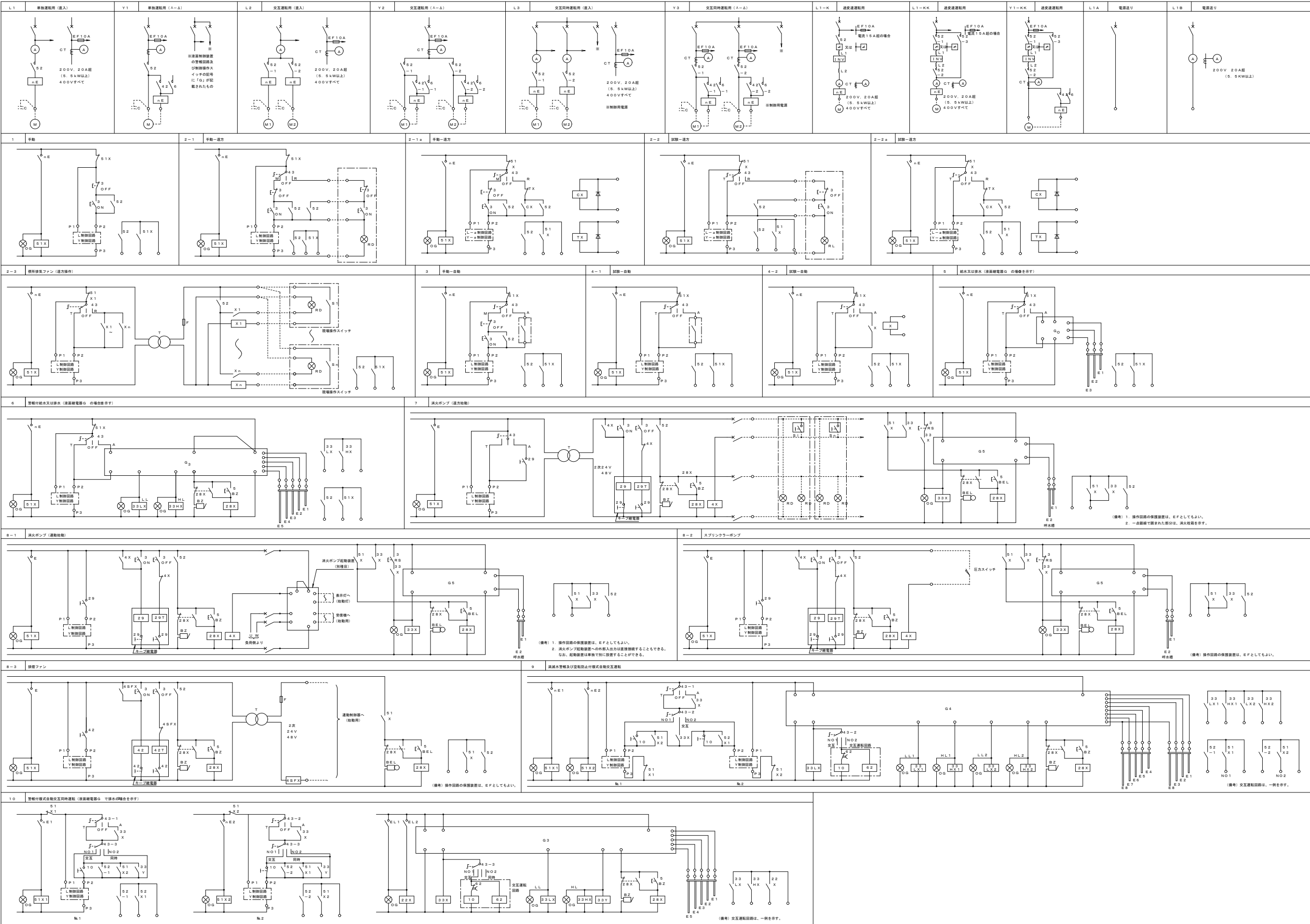
装柱図 S=1:50

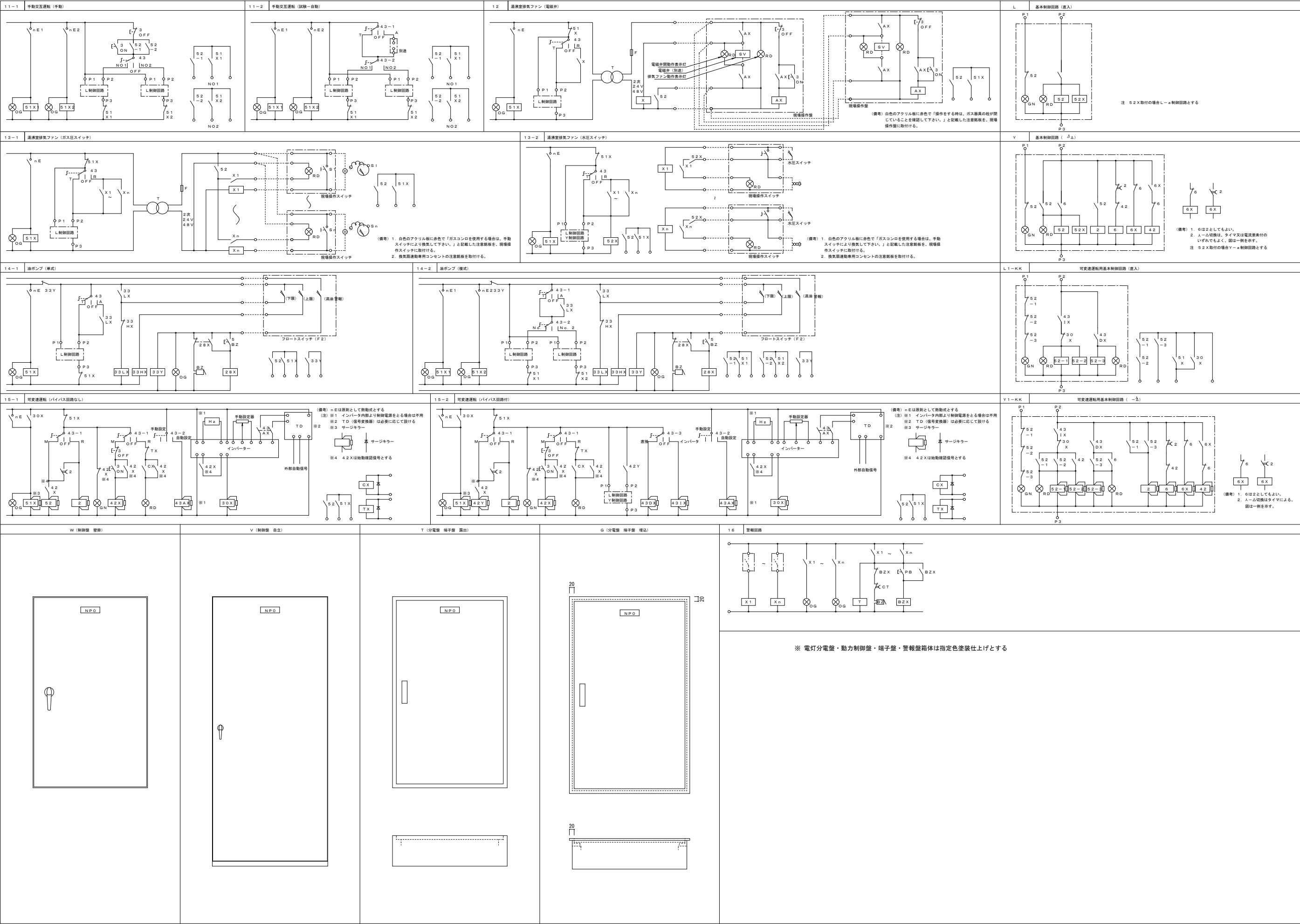


配置図

単位：m ²		
敷地面積	2,363.69	
容積率	42.00%	
建ぺい率	28.51%	
延床面積	2階	496.40
	1階	496.40
	計	992.80
建築面積	673.93	

動力盤名称 キャビネット型式 電線サイズ	幹線記号 主回路	負荷表				分岐遮断器				操作				表示				附属機器				中央監視盤 又は遠方操作盤				備考			
		回路 番号	負荷番号	負荷名称	負荷容量 (kW)	主回路 制御 回路	種類	極数	A	F	A	T	押釦	切替	運転	停止	故障	警報	電流計	E	S	C	SW	動作 制御 回路	中央監視盤 又は遠方操作盤 運転		停止	故障	警報
LP-1A V型 電灯盤と共用 WH-0より CVT150 ² AC 3φ3W200V 60HZ 負荷合計 57.568KW		AGP1-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.31	L1A	M	3	50	20																				
		AGP1-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.47	L1A	M	3	50	30																				
		AGP1-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.47	L1A	M	3	50	30																				
		AGP1-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.47	L1A	M	3	50	20																				
		AGP1-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.47	L1A	M	3	50	20																				
		AGP1-4	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	0.848	L1A	M	3	50	20																				
		AGP1-5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.01	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.01	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.01	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.01	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.47	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.47	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-4	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.01	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	2.01	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-6	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.47	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-6	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	1.47	L1A	M	3	50	20																				
		AGP2-7	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	4.07	L1A	M	3	50	30																				
		LP-2A			26.99	L1A	M	3	225	125																			
		計			57.568																								
LP-2A V型 電灯盤と共用 LP-1Aより CVT60 ² AC 3φ3W200V 60HZ 負荷合計 26.99KW		FE-2-5	ストレートシロッコファン	2.08	L1	2-1	M	3	50	20																			
		FS-2-1	ストレートシロッコファン	0.7	L1	3	M	3	50	20																			
			エレベーター	4.6	L1A	M	3	50	30																				
		厨房-2	冷凍冷蔵庫	0.51	L1A	E	3	50	20																				
		厨房-7	スチームコンベクションオーブン	10.1	L1A	E	3	50	50																				
		厨房-26	ドアタイプ食器洗浄機	4.7	L1A	E	3	50	30																				
		厨房-30	電気式食器消毒保管庫	4.3	L1A	E	3	50	30																				
		計			26.99																								



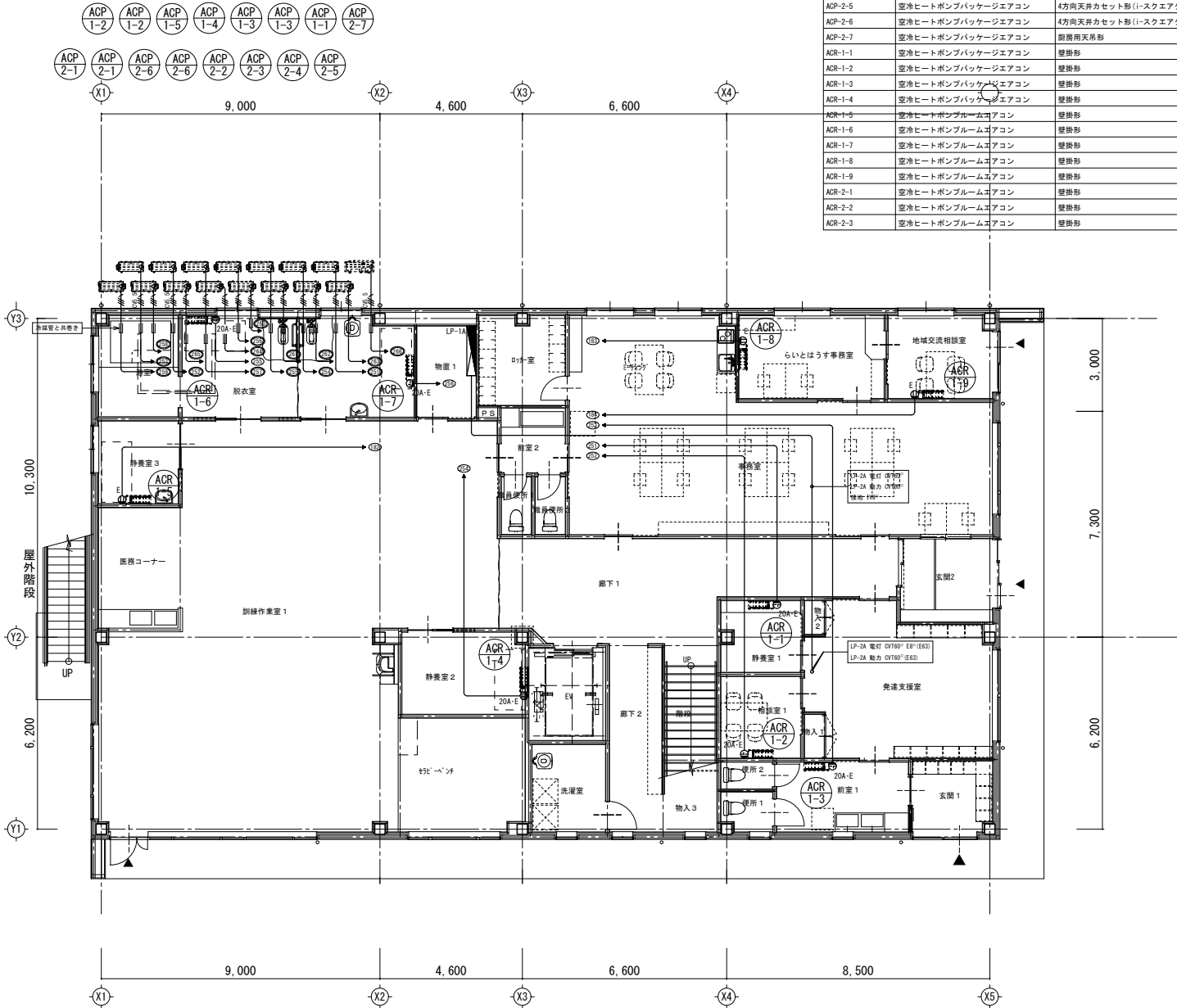


空調機器表 1

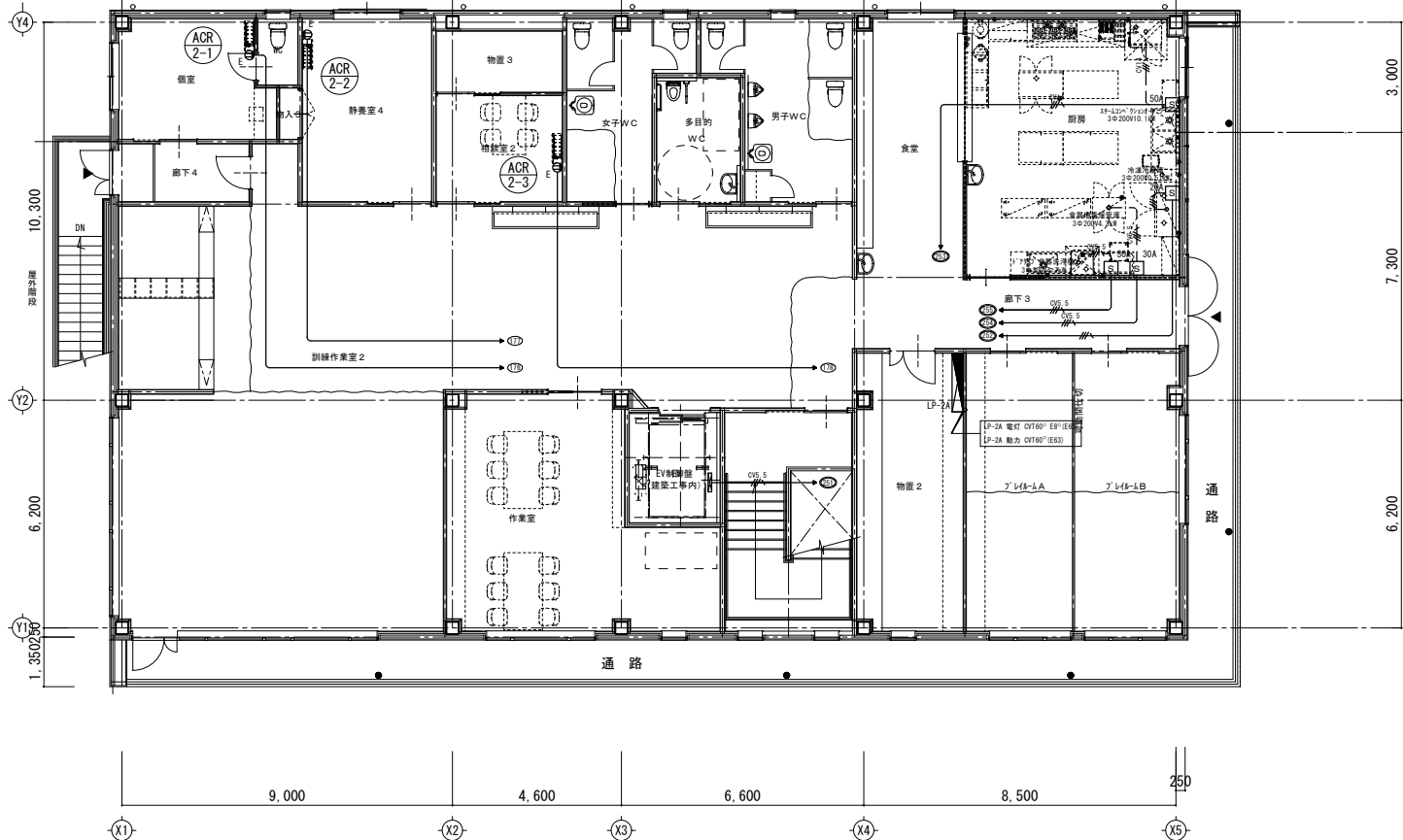
機器番号	名称	形式	台数	設置場所・系統	定格消費電力				低圧消費電力		電圧	備考
					冷房	冷房	暖房	暖房	暖房	暖房		
				階		[kW]	[W]	[kW]	[W]	[kW]	[V]	
ACP-1-1	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	発達支援室	1.25		1.31		2.25	3	PLZ-EMP56H5
ACP-1-2	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	2	1F	訓練作業室1(ペリメータ)	2.37		2.47		5.18	3	PLZ-EMP113H5
ACP-1-3	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	2	1F	事務室	1.44		1.47		2.12	3	PLZ-EMP63H5
ACP-1-4	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	廊下1	0.752		0.848		1.47	3	PLZ-EMP40H5
ACP-1-5	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	訓練作業室1(インテリア)	1.98		2.01		2.77	3	PLZ-EMP80H5
ACP-2-1	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	2	1F	訓練作業室2(ペリメータ)	1.98		2.01		2.77	3	PLZ-EMP80H5
ACP-2-2	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	作業室	1.98		2.01		2.77	3	PLZ-EMP80H5
ACP-2-3	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	プレイルームA	1.44		1.47		2.12	3	PLZ-EMP63H5
ACP-2-4	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	プレイルームB	1.98		2.01		2.77	3	PLZ-EMP80H5
ACP-2-5	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	1	1F	食堂	1.98		2.01		2.77	3	PLZ-EMP80H5
ACP-2-6	空調ヒートポンプパッケージエアコン	4方向天井カセット形(1-スクエアタイプ)	2	1F	訓練作業室2(インテリア)	1.44		1.47		2.12	3	PLZ-EMP63H5
ACP-2-7	空調ヒートポンプパッケージエアコン	厨房用天井形	1	1F	厨房	3.81		4.07		6.65	3	PKZ-EMP140H5
ACR-1-1	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	静養室1	0.575		0.721		0.988	1	PKZ-ZMP28SL5
ACR-1-2	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	相談室1	0.575		0.721		0.988	1	PKZ-ZMP28SL5
ACR-1-3	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	静養室2	1.1		1.36		2.05	1	PKZ-ZMP45SL5
ACR-1-4	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	相談室2	0.575		0.721		0.988	1	PKZ-ZMP28SL5
ACR-1-5	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	静養室3		655		470		1	MSZ-BXV222S
ACR-1-6	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	脱衣室(南側)	1.660		1.480		2.280	1	MSZ-BXV4025S
ACR-1-7	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	脱衣室(北側)	1.660		1.480		2.280	1	MSZ-BXV4025S
ACR-1-8	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	らいとほろ事務室	745		625		1.160	1	MSZ-BXV252S
ACR-1-9	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	地域交流相談室	1.380		1.235		1.380	1	MSZ-BXV362S
ACR-2-1	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	個室	800		910		1.220	1	MSZ-BXV282S
ACR-2-2	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	静養室4	1.380		1.235		1.380	1	MSZ-BXV362S
ACR-2-3	空調ヒートポンプパッケージエアコン	壁掛形	1	1F	相談室2	655		470		1.160	1	MSZ-BXV222S

防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側1m以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



1階 平面図



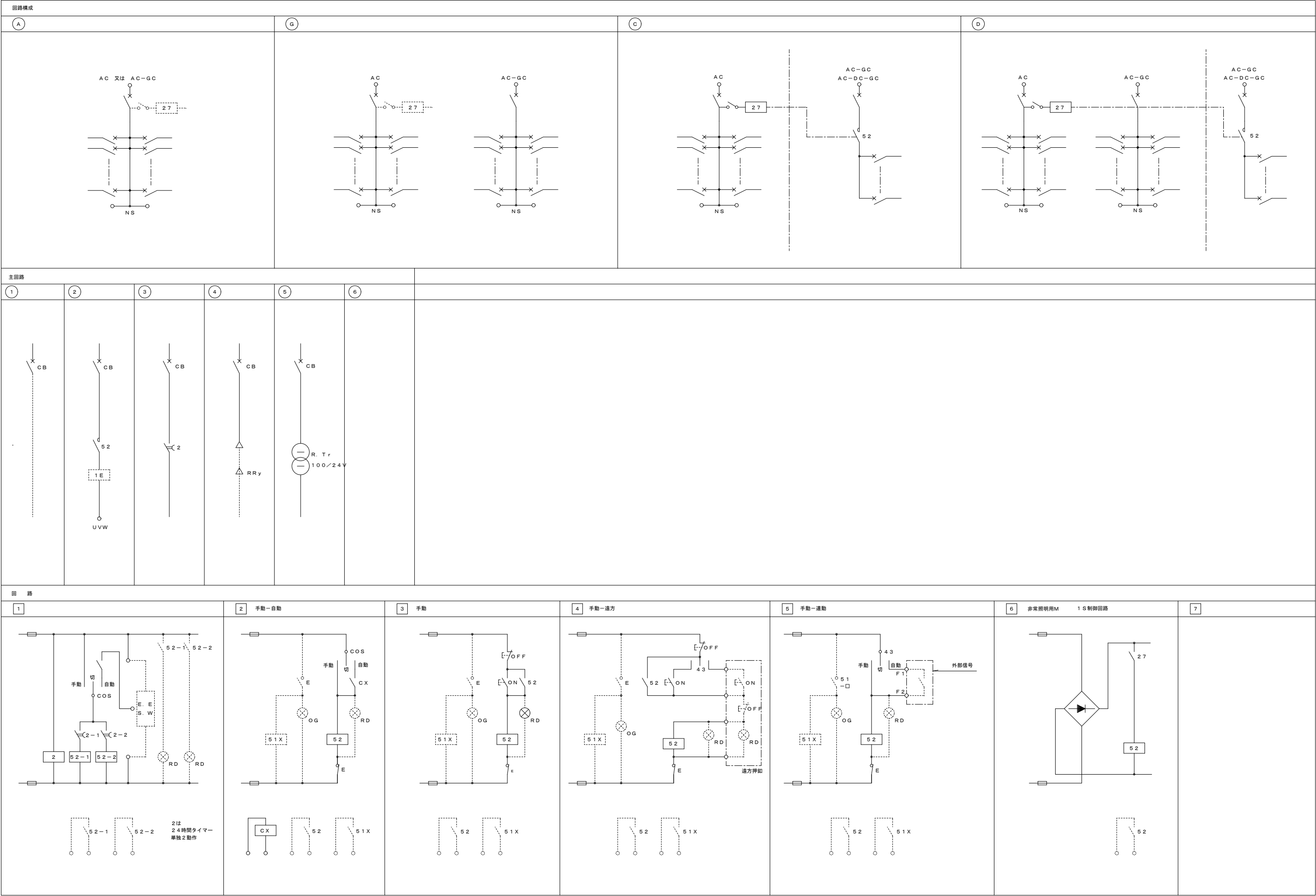
2階 平面図

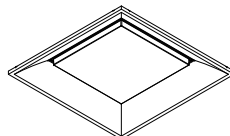
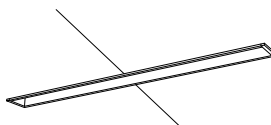
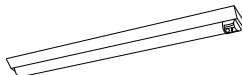
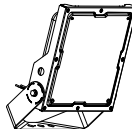
注 記
(1) 特記なき配線は下記による
WF2 0-3C 天井内ころがし配線
CV5.5 0V3.5⁺-4C 天井内ころがし配線
CV5.5 0V5.5⁺-4C 天井内ころがし配線
CV14 0V14⁺-4C 天井内ころがし配線
CV3.5⁺-4C (PF-S22) 床いんべい配線
CV5.5 0V5.5⁺-4C (PF-S28) 床いんべい配線
CV14 0V14⁺-4C (FEP30) 床いんべい配線
(2) 壁内配線は (P F - S) 管にて保護する

凡 例 表

記 号	名 称	形状・寸法	備 考
E	配線器具	コンセント 2P15A 接地極付	
20A-E	配線器具	コンセント 2P20A 接地極付	
S 20A	ケースブレーカー	MCCB 3P 30AF/20AT	参考型式 (BCDB320N)
S 30A	ケースブレーカー	MCCB 3P 30AF/30AT	参考型式 (BCDB330N)
S 50A	ケースブレーカー	MCCB 3P 50AF/50AT	参考型式 (BCDB350N)

山口設計 富山県黒部市田家新899-1 t e l (0765) 52-1180 F a x (0765) 57-2280 1級建築士登録 第362617号 管理建築士 山口 朋文		記事	工事名称	くろべ工房石田 新築工事	日付	2026. 06	図面番
			図面名称	電灯分電盤結線図	縮尺	NO SCALE	電



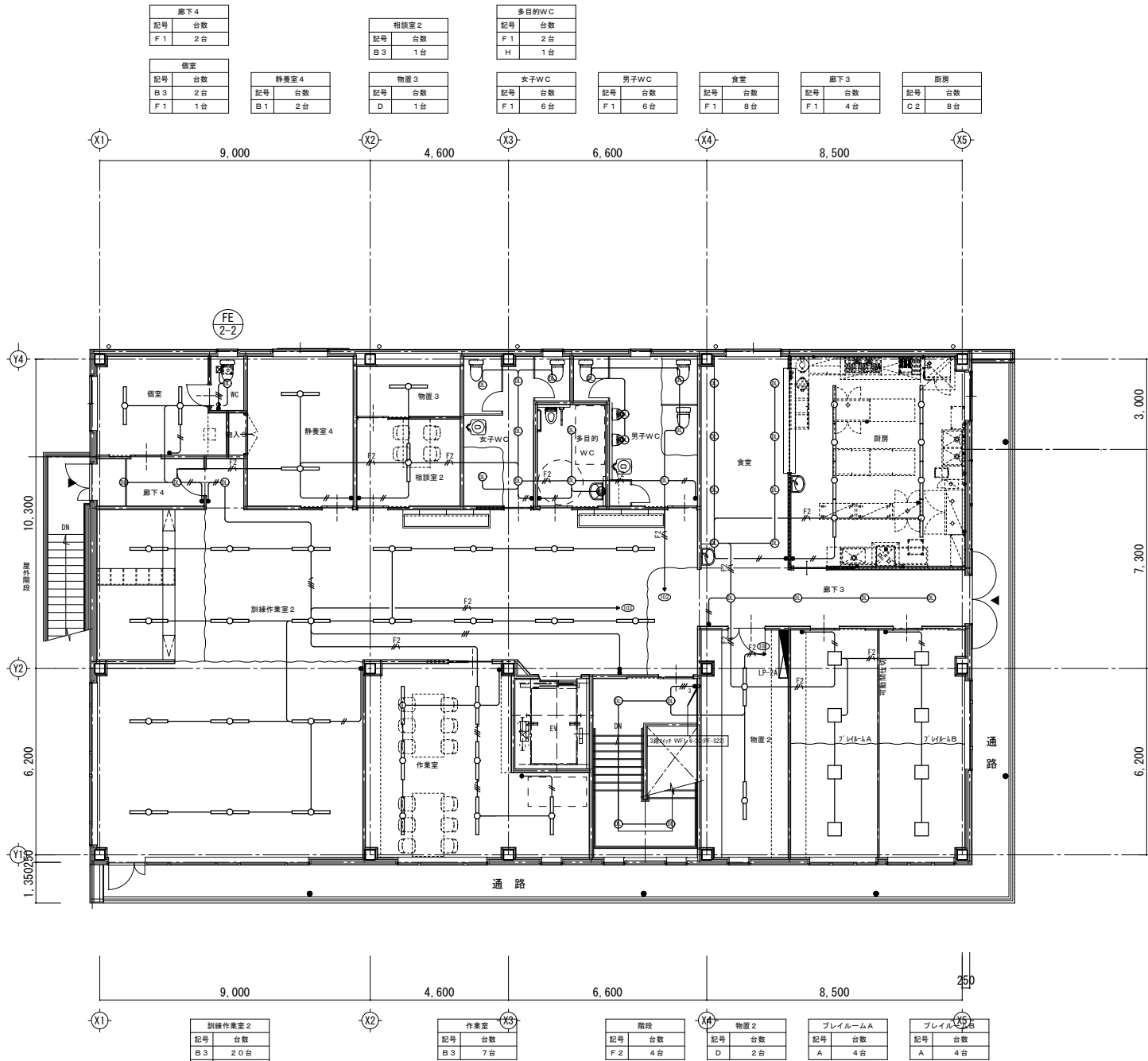
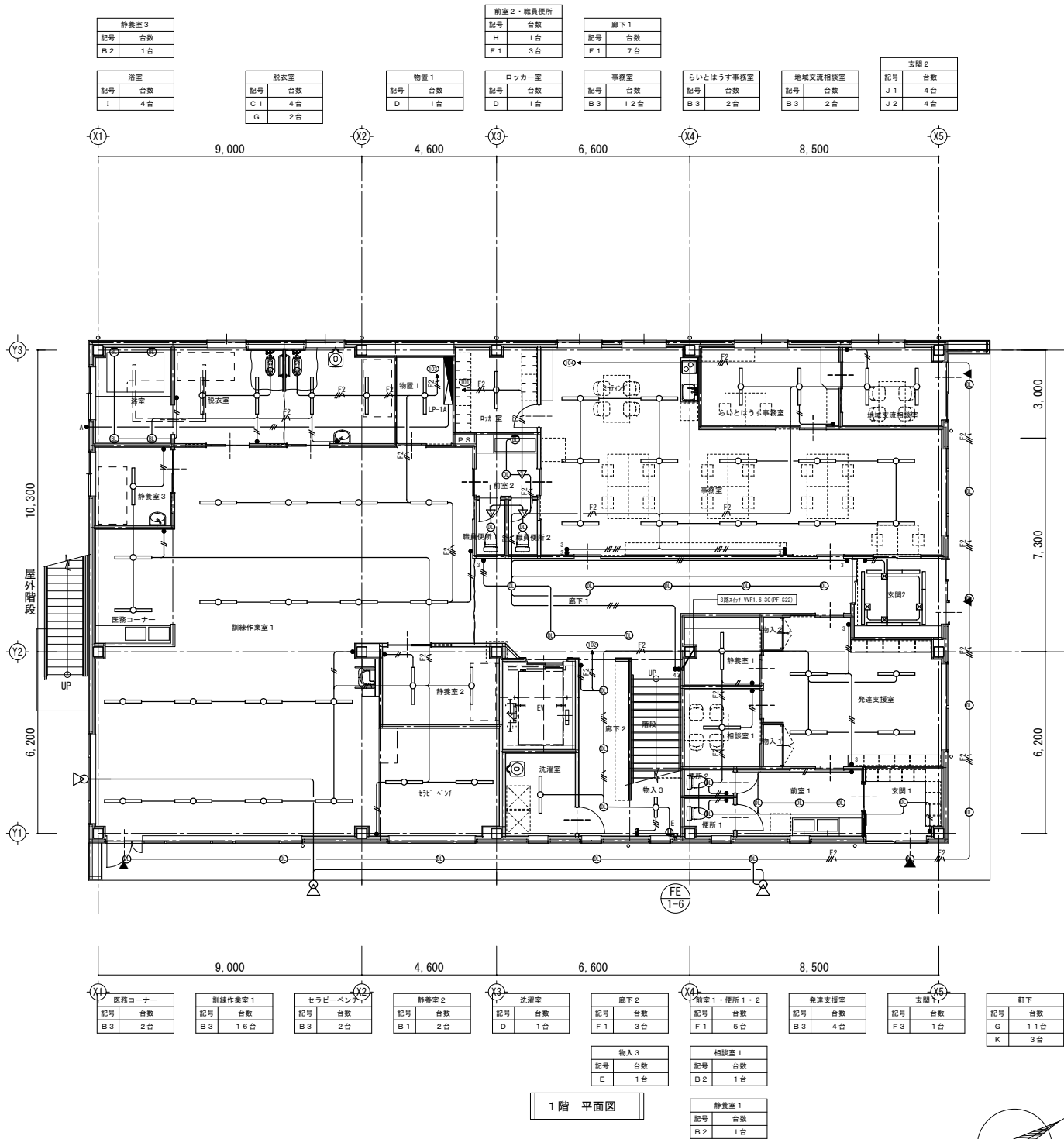
A LED41. 5W 埋込XLX160UENLA9 	B 1 LED20. 3W 埋込XFx430MENLE9	B 2 LED31. 9W 埋込XFx450MENLE9	B 3 LED43. 1W 埋込XFx460MENLE9 	C 1 LED20. 6W LSS9MP／RP-4-30-LN9	C 2 LED43. 1W LSS9MP／RP-4-64-LN9	D LED20. 3W LDS1-LSS9-4-29-LN9 	E LED11. 6W 直付XFx210AENLE9 	F 1 LED11. 6W ダウンライトXND1537WNKLE9
				F 2 LED15W ダウンライトXND2036WNKLE9				
				F 3 LED15W ダウンライトXND2037WNKLE9 				
G LED7. 6W ダウンライトXNW1031WNLE9 	H LED11. 2W LGB85000KLE1 	I LED8. 4Wx1 NNN12280 	J 1 LED12W ラインXLY120ENLE1	J 2 LED6. 5W ラインXLY060ESNLE1	K LED88. 7W NYS15341KLE9 1灯用投光器台：DYKX05183 			

照明器具の消費電力は JIS8105-3 の測定方法による
※のついた照明器具の消費電力は、一般社団法人日本照明器具工業界のガイド114による

機器番号	形式	台数	系統		消費電力 [W]	電源		24時間換気	据付方式	運転	備考
			階	室名		相 [Φ]	電圧 [V]				
FE-1-6	ハイブ用ファン 居室・洗面所用 温度センサータイプ	1	1F	物入3	5	1	100		壁付		Y-08PHS06
FE-2-2	天井埋込形換気扇 低騒音	1	2F	物置4C	15.5	1	100		天井		WD-15ZC14

防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側1m以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする

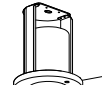


a	LED1. 0W				K1-LRS11-1			
非常灯評定番号：LALE-004 電池内蔵形								
								
保守率：0.92								
K0143779								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m				
単体配置	A1	3.8	4.0	4.0	2.8			
直線配置	A2	8.5	9.4	9.9	10.1			
四角配置	A4	6.9	7.6	8.1	8.9			

b	LED1. 0W				K1-LRS11-2			
非常灯評定番号：LALE-004 電池内蔵形								
								
保守率：0.92								
K0143780								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m			
単体配置	A1	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3		
直線配置	A2	9.3	10.2	10.8	11.9	12.9		
四角配置	A4	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7		

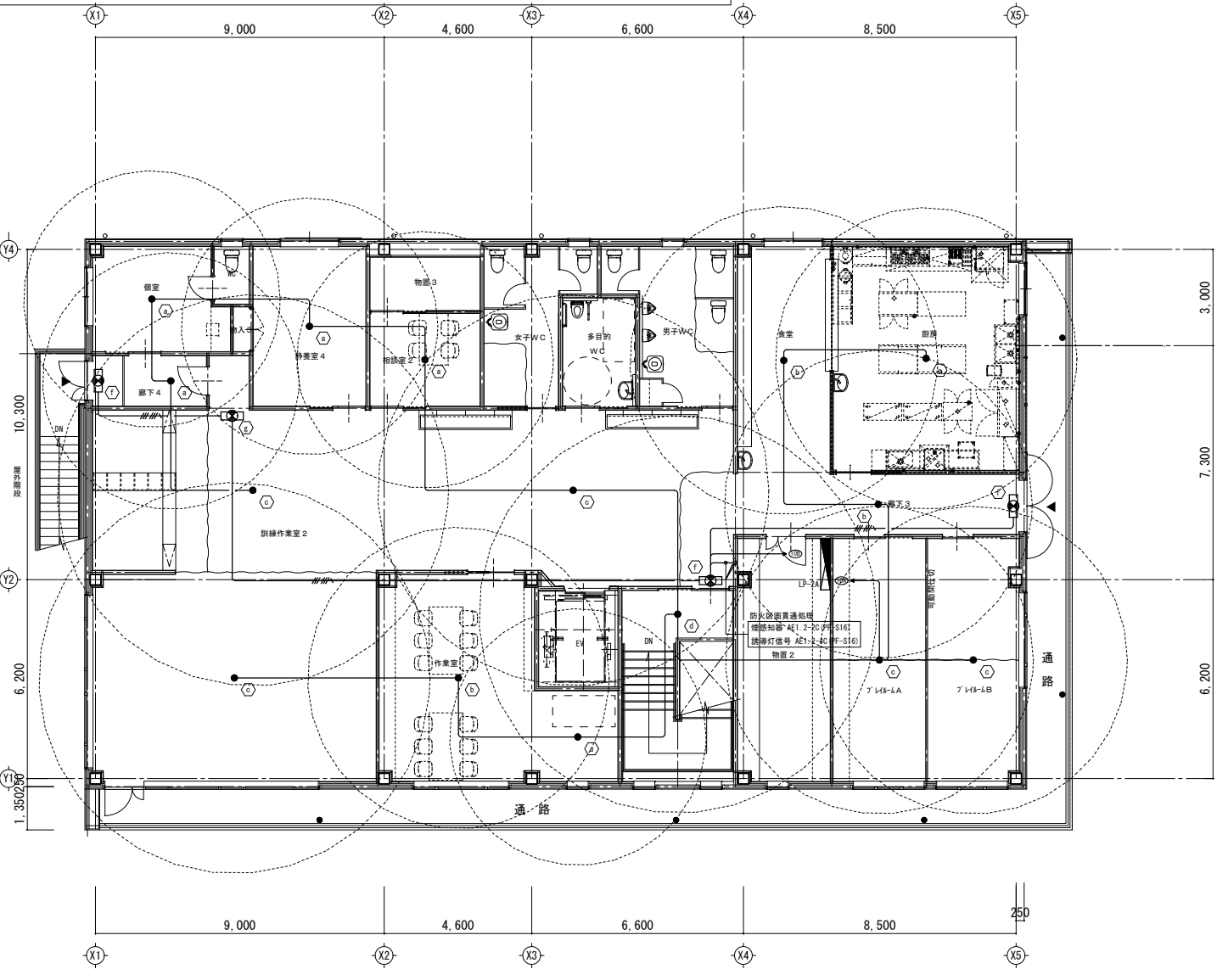
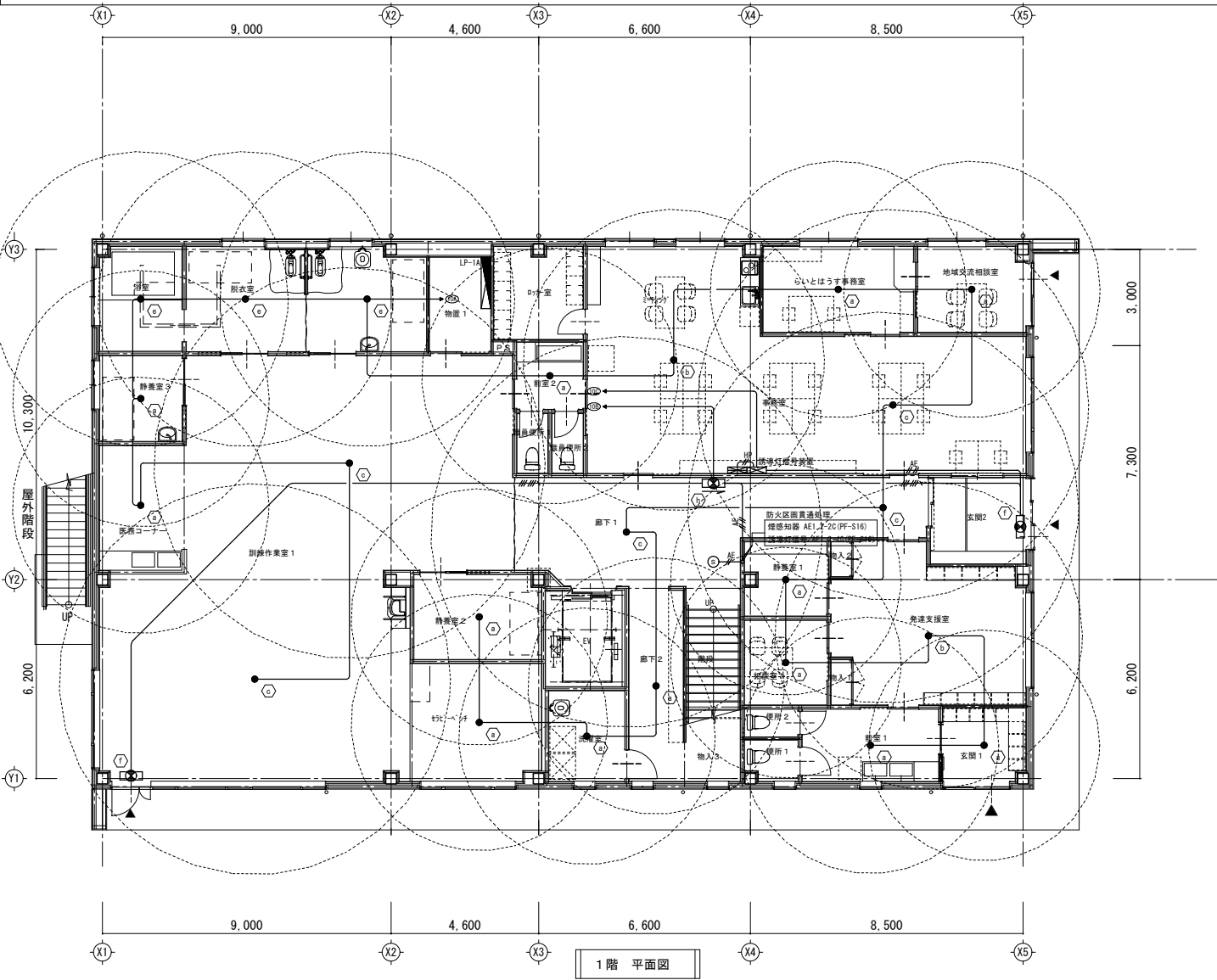
c	LED1. 3W				K1-LRS11-3			
非常灯評定番号：LALE-006 電池内蔵形								
								
保守率：0.92								
K0143775								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	
単体配置	A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4
直線配置	A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8
四角配置	A4	8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4

d	LED1. 3W				参考型式 (NNFB93606C)			
非常灯評定番号：LALE-006 電池内蔵形								
								
保守率：0.92								
K0143776								
器具取付高さ	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m	8.0m			
単体配置	A1	7.4	8.0	6.5	5.7	4.2		
直線配置	A2	17.5	19.5	21.3	20.9	18.8		
四角配置	A4	14.5	16.6	18.2	19.5	18.8		

e	LED1. 0W				参考型式 (NNFB91715C)			
非常灯評定番号：LALE-007 電池内蔵形								
								
保守率：0.92								
K0148594								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m			
単体配置	A1	4.3	4.5	4.6	4.7	3.7		
直線配置	A2	9.3	10.4	10.9	11.9	12.9		
四角配置	A4	7.5	8.2	8.7	9.7	11.7		

防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側1m以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



f	LED3. 2W	SH1-FBF20AF-BL	型式認定番号：1AM111-3673 電池内蔵形
g	LED1. 1W	SH1-FSF20-C	型式認定番号：1AS111-3618 電池内蔵形
h	LED1. 7W	ST1-FBF22-BL	型式認定番号：1AM111-3209 電池内蔵形
i	誘導音+点滅用 (1回路用)	FF90024K	型式認定番号：S11A-21 電源電圧：100V 消費電力：1.3W (最大負荷接続時16.7W)

2階 平面図

注 記
(1) 特記なき配線は下記による
VF2. 0-3C 天井内こがし配線
VF2. 0-3C+AE1. 2-4C 天井内こがし配線
AE1. 2-2C 天井内こがし配線
AE1. 2-4C 天井内こがし配線
HP1. 2-2C 天井内こがし配線
(2) 壁内配線は (P-F-S) 管にて保護する

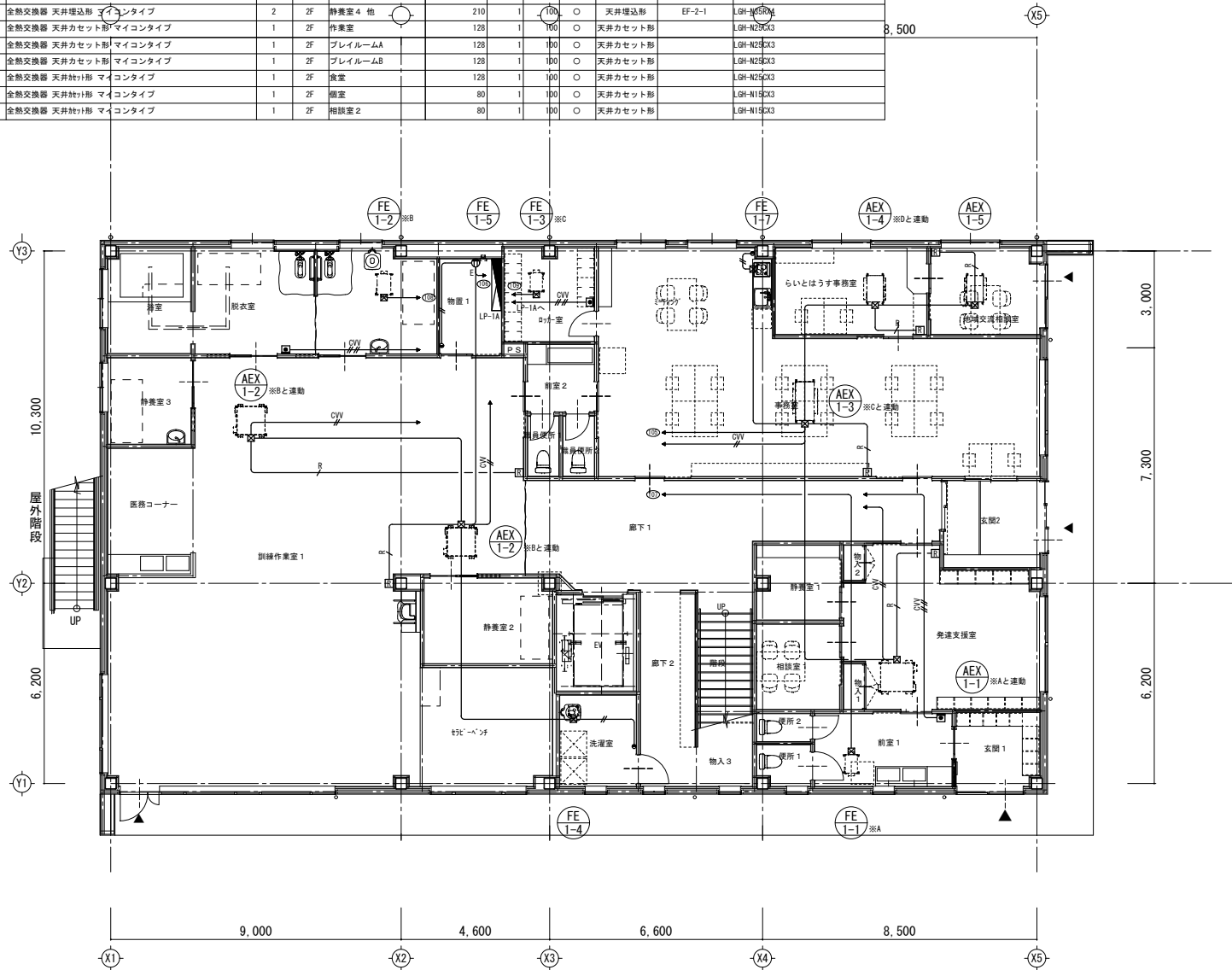
凡 例 表

記 号	名 称	形状・寸法
○	煙感知器	3種 露出 蓄積形

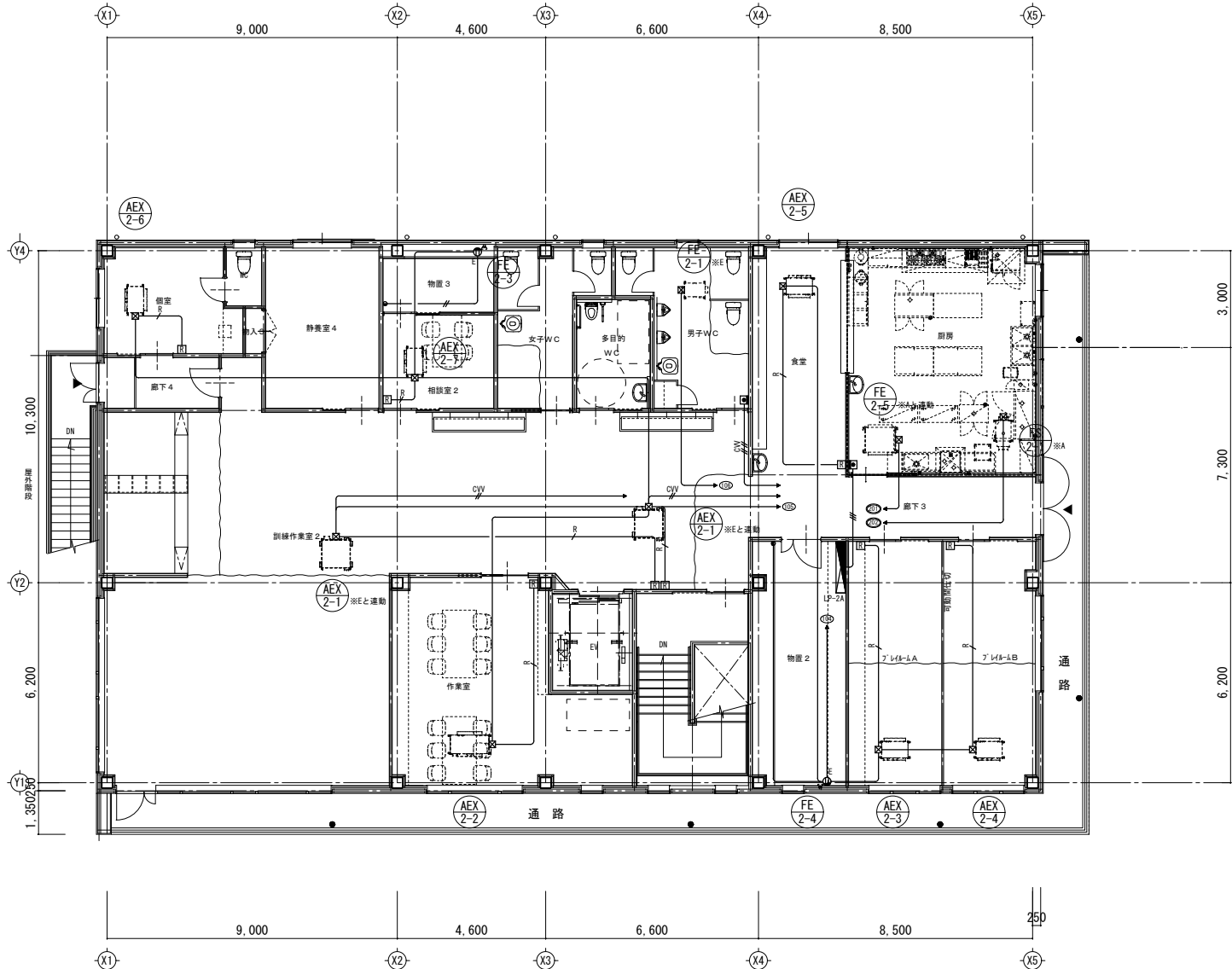
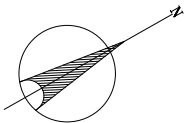
機器番号	形式	台数	系統		消費電力 [W]	電源		24時間換気	据付方式	運転	備考
			階	室名		相	電圧 [V]				
FS-2-1	ストレートシロッコファン 給気タイプ消音形	1	2F	廊下	700	3	200		天埋		FS-S-210STU42
FE-1-1	ストレートシロッコファン 天吊埋込タイプ消音形	1	1F	前室1 他	87.5	1	100		天埋		FS-S-500UG2
FE-1-2	ストレートシロッコファン 天吊埋込タイプ消音形	1	1F	脱衣室S 他	125	1	100		天埋		FS-S-650UG2
FE-1-3	ストレートシロッコファン 天吊埋込タイプ消音形	1	1F	ロッカー室 他	87.5	1	100		天埋		FS-S-500UG2
FE-1-4	天井埋込形換気扇 低騒音	1	1F	洗濯室	15.5	1	100		天吊		WD-15ZC14
FE-1-5	パイプ用ファン 居室・洗面所用 湿度センサータイプ	1	1F	物置1	6.7	1	100		壁付		V-12PHS08
FE-2-1	ストレートシロッコファン 天吊埋込タイプ消音形	1	2F	女子WC 他	125	1	100		天埋		FS-S-650UG2
FE-2-3	パイプ用ファン 居室・洗面所用 湿度センサータイプ	1	2F	物置2	5	1	100		壁付		V-08PHS08
FE-2-4	パイプ用ファン 居室・洗面所用 湿度センサータイプ	1	2F	物置3	5	1	100		壁付		V-08PHS08
FE-2-5	ストレートシロッコファン 廊下用	1	2F	廊下	2080	3	200		天埋	FS-2-1	FS-S-550T42
AEX-1-1	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	1F	相談室1 他	232	1	100	○	天井カセット形	EF-1-1	LGH-N50CK3
AEX-1-2	全熱交換器 天井埋込形 マイコンタイプ	2	1F	静養室2 他	210	1	100	○	天井埋込形	EF-1-2	LGH-H3SRX4
AEX-1-3	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	1F	事務室	232	1	100	○	天井カセット形	EF-1-3	LGH-N50CK3
AEX-1-4	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	1F	らいとほうす事務室	80	1	100	○	天井カセット形		LGH-N15CK3
AEX-1-5	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	1F	地域交流相談室	80	1	100	○	天井カセット形		LGH-N15CK3
AEX-2-1	全熱交換器 天井埋込形 マイコンタイプ	2	2F	静養室4 他	210	1	100	○	天井埋込形	EF-2-1	LGH-H3SRX4
AEX-2-2	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	2F	作業室	128	1	100	○	天井カセット形		LGH-N25CK3
AEX-2-3	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	2F	プレイルームA	128	1	100	○	天井カセット形		LGH-N25CK3
AEX-2-4	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	2F	プレイルームB	128	1	100	○	天井カセット形		LGH-N25CK3
AEX-2-5	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	2F	食堂	128	1	100	○	天井カセット形		LGH-N25CK3
AEX-2-6	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	2F	居室	80	1	100	○	天井カセット形		LGH-N15CK3
AEX-2-7	全熱交換器 天井カセット形 マイコンタイプ	1	2F	相談室2	80	1	100	○	天井カセット形		LGH-N15CK3

防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側1m以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



1階 平面図



2階 平面図

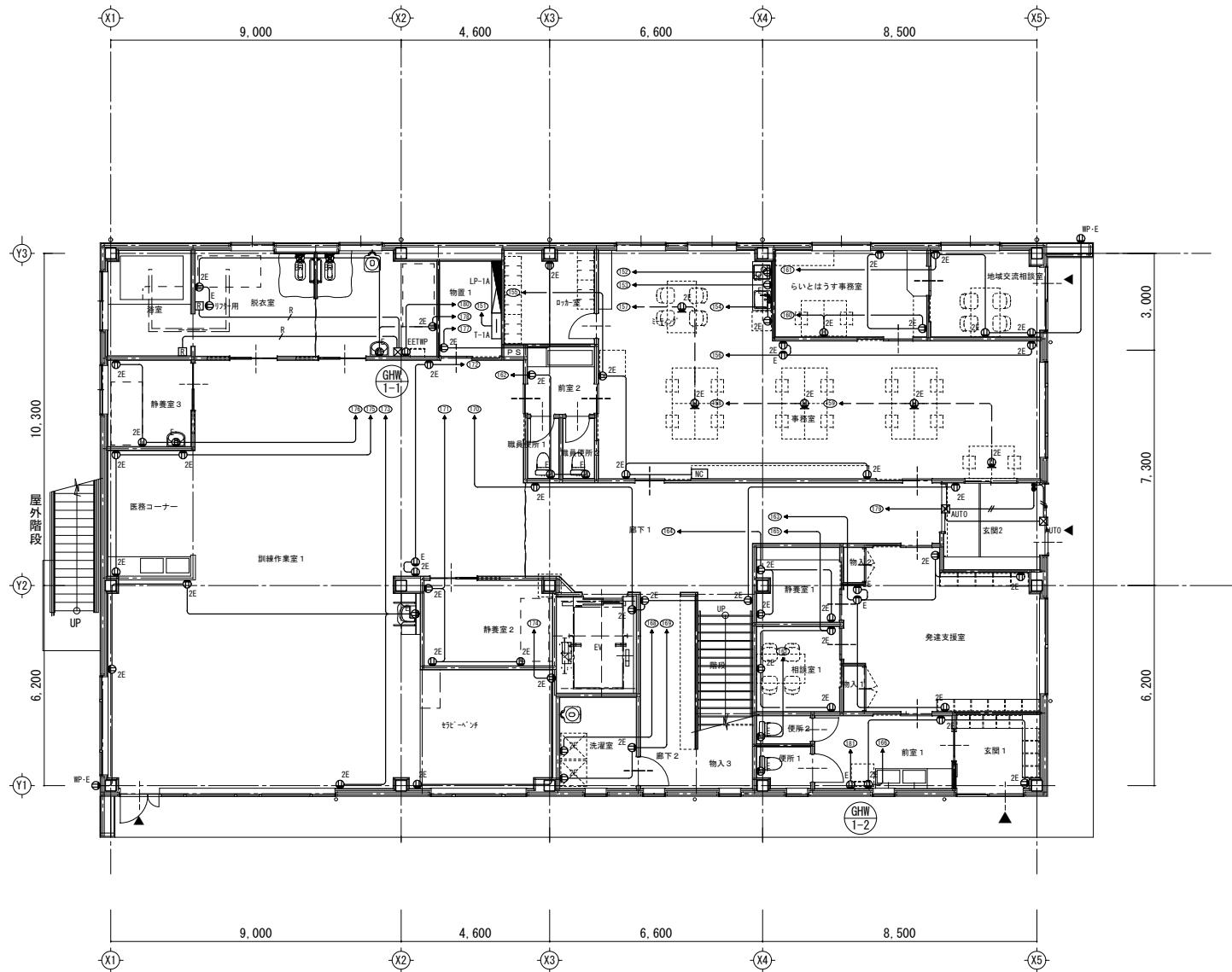
注 記
(1) 特記なき配線は下記による
WF1. 6-20 天井内こがし配線
WF1. 6-3C 天井内こがし配線
WF2. 0-3C 天井内こがし配線
WF2. 0-20×2 天井内こがし配線
CPEV-S0. 65-1P 天井内こがし配線
CQV2²-2C 天井内こがし配線
CQV2²-4C 天井内こがし配線
(2) 壁内配線は (P F - S) 管にて保護する

凡 例 表

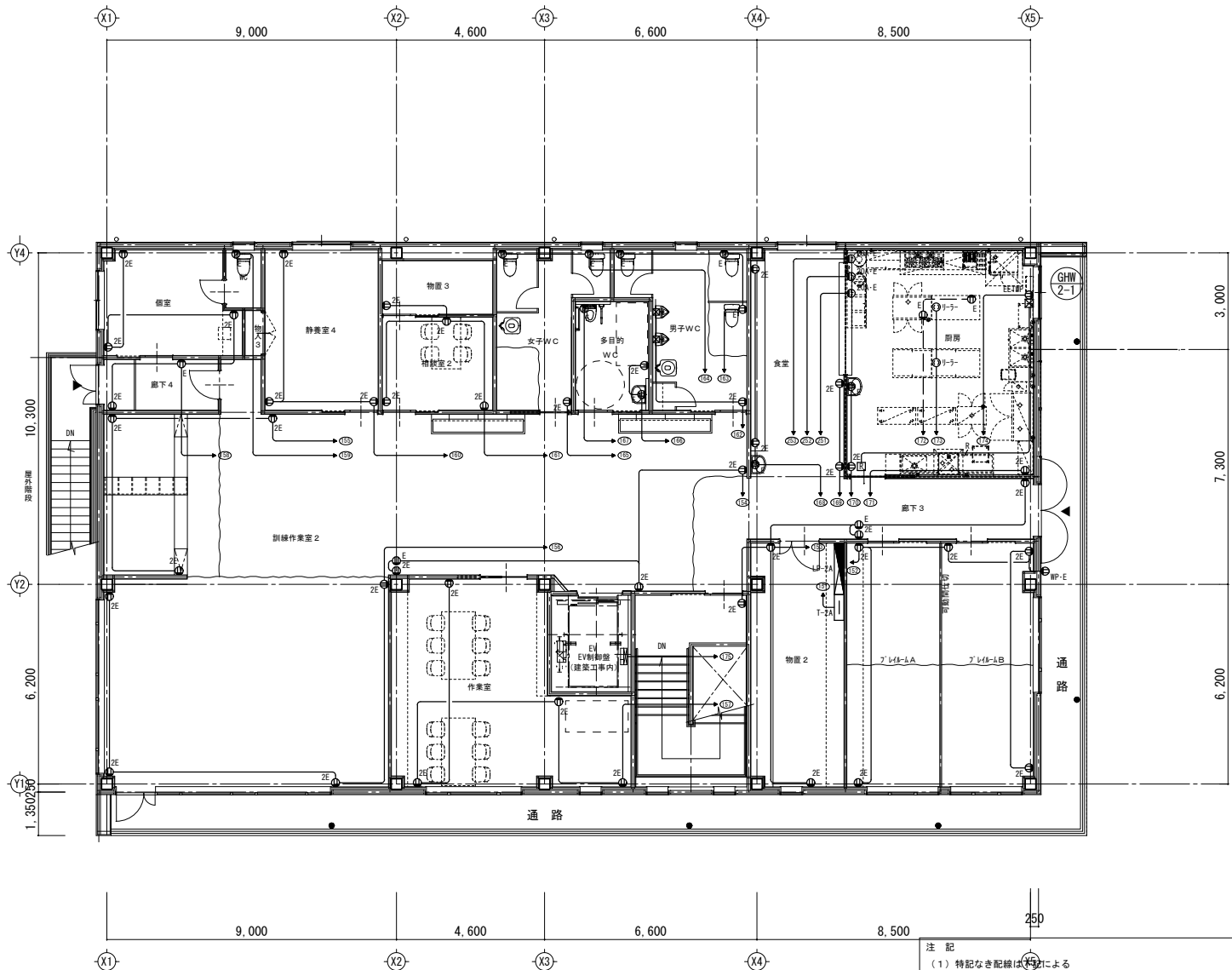
記 号	名 称	形状・寸法	備 考
●	配線器具	サイズ 1P15A 表示灯付	
Ⓢ	配線器具	コンセント 2P15A 接地極付	
Ⓢ	遠方操作スイッチ		参考型式 (BL6002K)
Ⓢ	全熱交換機リモコン	機械設備工事より支給品	

防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側 1m 以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



1階 平面図



2階 平面図

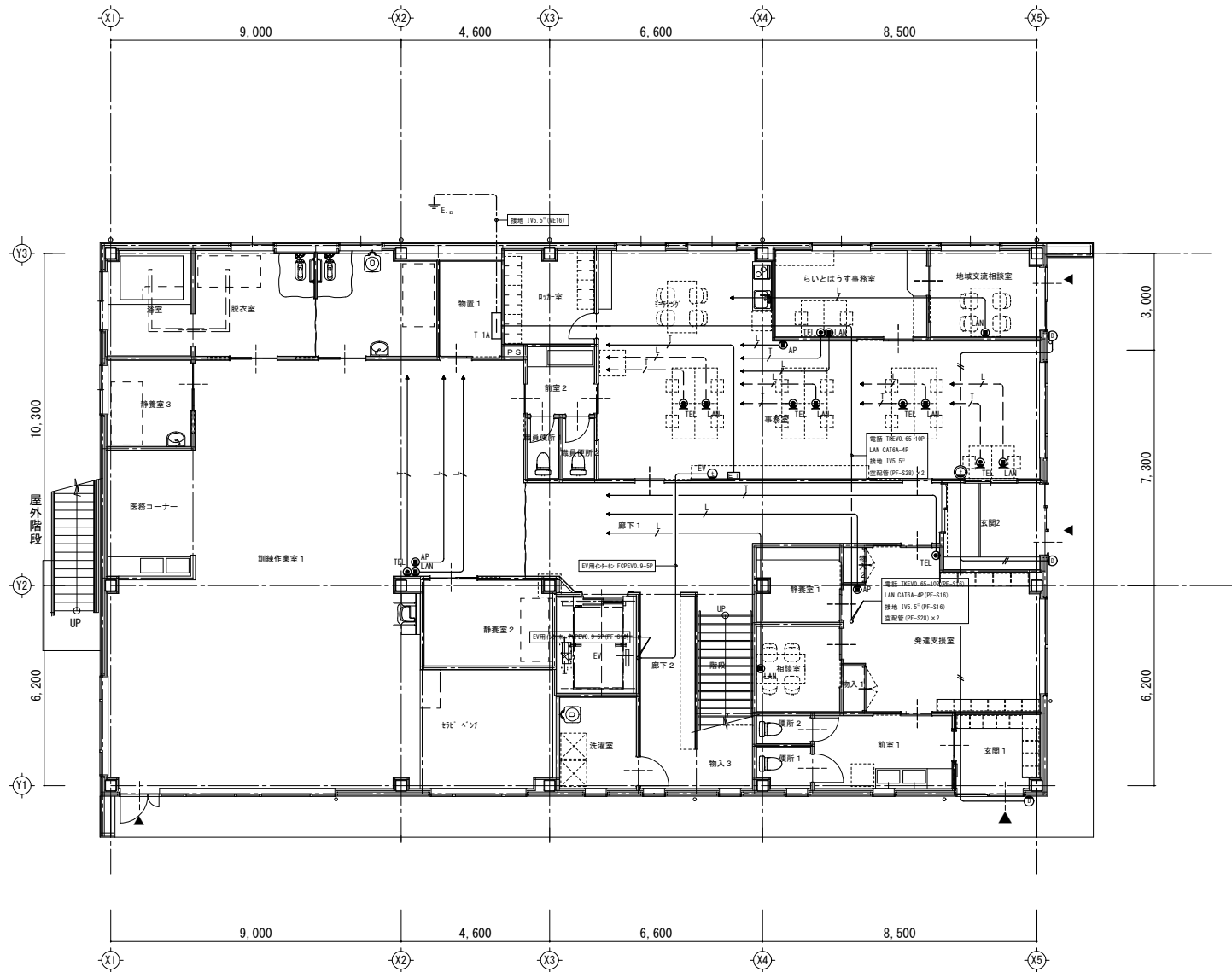
注 記
(1) 特記なき配線は (F) による
WF1. 6-2C 天井内がし配線
WF2. 0-3C 天井内がし配線
ガス給湯器リモコンケーブル (機械設備工事より支給品) 天井内がし配線
IV2. 0×3 (PF-S16) 床いんべい配線
(2) 壁内配線は (P F-S) 管にて保護する
(3) ガス給湯器 (機械設備工事内) の仕様は下記とする
GHW-1-1 壁掛形24号 リモコン・リモコンケーブル付
GHW-1-2 壁掛形16号 リモコン (本体取付)
GHW-2-1 壁掛形32号 リモコン・リモコンケーブル付

凡 例 表

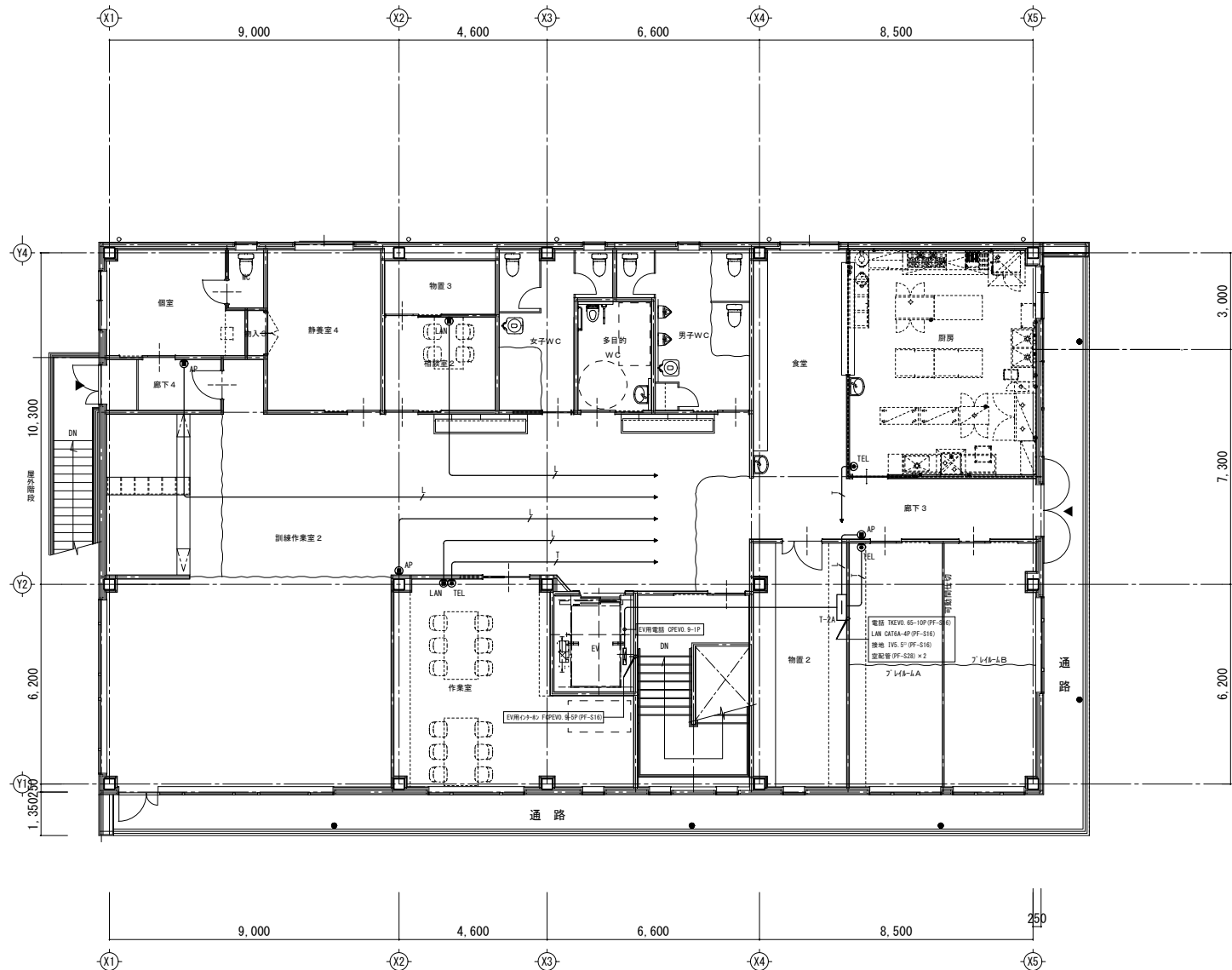
記 号	名 称	形状・寸法	備 考
●	配線器具	X4付 IP15A	
⊕E	配線器具	コンセント 2P15A 接地極付	
⊕ZE	配線器具	コンセント 2P15A×2 接地極付	
⊕WP-E	配線器具	コンセント 2P15A 接地極付 防水型	
⊕XETWP	配線器具	コンセント 2P15A 接地極付 防水型	入線機能付
⊕XOA-E	配線器具	コンセント 2P20A 接地極付	
⊕ZE	配線器具	コンセント 2P15A×2 接地極付 床付	
⊕F-T	リレーコンセント	2P15A×2 接地極付 抜止	
⊕	給湯器リモコン	機械設備工事より支給品	

----- 防火上主要な間仕切りを示す

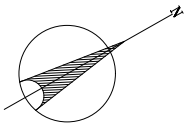
注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側 1m 以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



1 階 平面図



2 階 平面図



端子仕仕様は下記のとおりとする

記 号	電 話	LAN	テレビ共聴	トイレ呼出	備 考
T-1A	5P+30P 先成端x ¹ ~x ³	HUB12 ⁸ →12x ¹ ~x ³	増幅器 (CATV-1E) 4 分配器 (SH-D4)	—	G 型 コンセント 2P15A×2 接地付×2個
T-2A	10P	HUB8 ⁸ →12x ¹ ~x ³	2 分配器 (SH-D2)	5P	G 型 コンセント 2P15A×2 接地付×2個

注 記
(1) 特記なき配線は下記による
電 話
— EBT0.5-2P
— T — EBT0.5-2P (PF-S16)
LAN
— CAT6A-4P
— CAT6A-4P
インターホン
— EM-AE1.2-2C
(2) 壁内配線は (P F-S) 管にて保護する
天井内がし配線
床いんべい配線
天井内がし配線
床いんべい配線
天井内がし配線

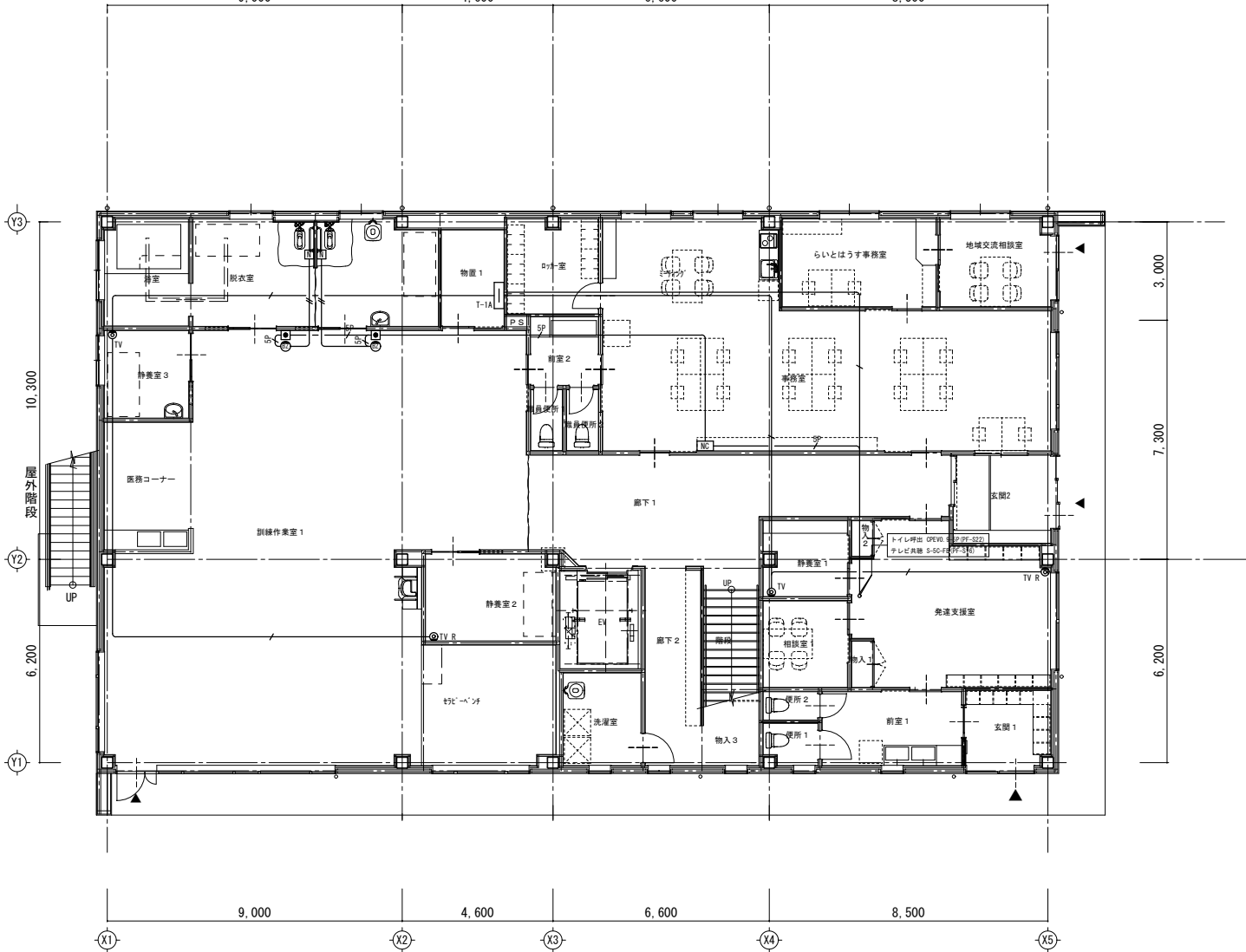
凡 例 表

記 号	名 称	形状・寸法
●TEL	電話コンセント	6極4心モジュラー付
●TEL	電話コンセント	6極4心モジュラー付 床付
●LAN	LAN コンセント	8極8心モジュラー付
●AP	LAN コンセント	8極8心モジュラー付 (7 ⁷ 極8 ¹ 心1用)
●LAN	LAN コンセント	8極8心モジュラー付 床付
○	インターホン親機	別途工事より支給品
①	ドアホン	別途工事より支給品
○EV	E V 用インターホン	建築工事より支給品

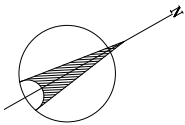
NC	トイレ呼出親器（5 窓）	Ⓜ	代表廊下灯	■	復旧ボタン	Ⅲ	トイレ呼出押ボタン（ひも・復旧付）
形 状	壁掛形	形 状	壁埋込形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）	形 状	壁埋込形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）	形 状	壁埋込形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）
材 質	カバー、ケース：ABS樹脂、シャーシ：銅板製	プレート	別添	プレート	別添	プレート/覆り	抗菌樹脂
呼出表示灯	LED（赤）	表示灯	LED（赤）	復旧スイッチ	ノンロック式	確認灯	LED（赤）
呼出音	電子メロディー（8種）／リモメロ音／チャイム音	アラーム音	65dB（距離1m）、背面ボリウムで可変			呼出ボタン/復旧スイッチ	ノンロック式
呼出種別	一般呼出、緊急呼出					点 字	よびだし
操作スイッチ	復旧、呼出音停止、呼出音量、転送、設定					備 考	JIS C-0920 1P×5（防噴流形）適合
電 源	AC-DC100V 50/60Hz、最大21W（待機時2W）						
備 考	パルス表示/転送受入機能						

----- 防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側 1m 以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



1 階 平面図



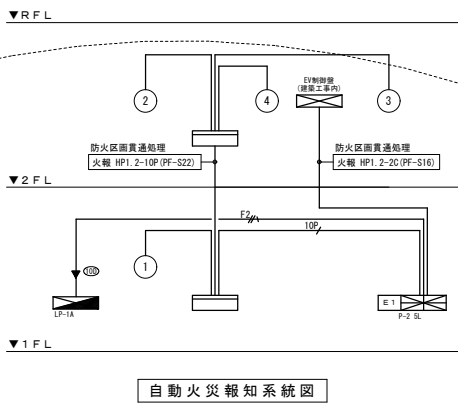
2 階 平面図

注 記
(1) 特記なき配線は下記による
テレビ共聴
S-50-FB 天井内こがし配線
トイレ呼出
CPEV0.9-1P 天井内こがし配線
CPEV0.9-5P 天井内こがし配線
(2) 壁内配線は（P F－S）管にて保護する

凡 例 表

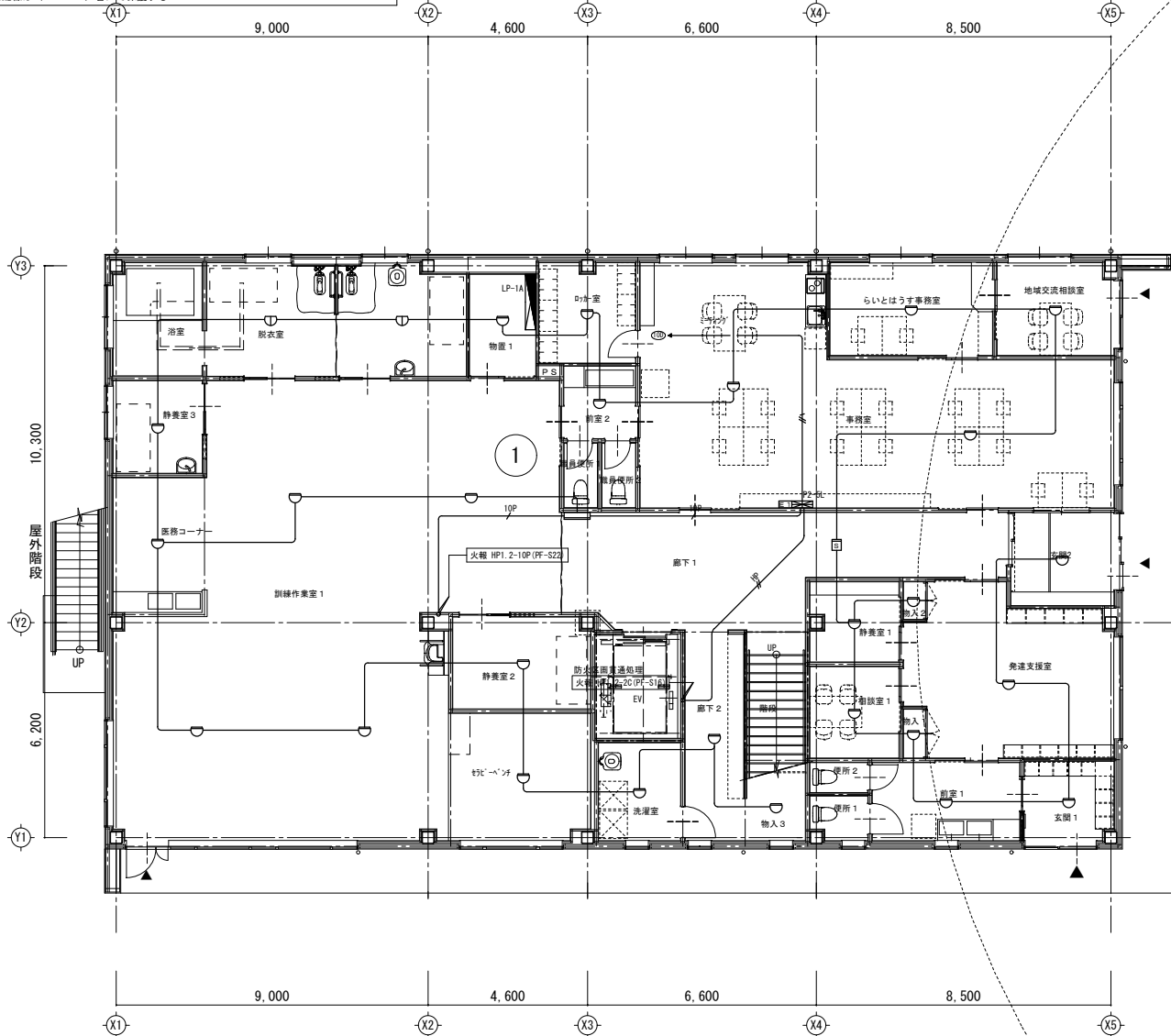
記 号	名 称	形状・寸法
ⓂTV	テレビ受口	中開用
ⓂTV-R	テレビ受口	端末用
NC	トイレ呼出親機	5 窓
Ⓜ	代表廊下灯	ブザー付
■	復旧ボタン	
Ⅲ	トイレ呼出押ボタン	

凡 例			
記 号	名 称	造 用	注 項
	火災受信機 (増築建物)	P型2級 5回線 常時断線監視機能付	○
	機 器 収 容 箱	埋込型 (㊦ ㊧ ㊨ 内蔵)	○
	電 鈴	DC24V 15mA	○
	表 示 灯	AC24V 0.5W 七色D球	○
	発 信 機	P型1級 (埋込・露出)	○
	差動式Xβ'β'感知器	2 種	○
	定温式Xβ'β'感知器	1 種 防水	○
	光電式Xβ'β'感知器	2 種 露出型	○
	同	2 種 点検口付 (壁付用、床付用)	○
	火 災 通 報 装 置	専用電話機付	○
	警 戒 区 域 界 線		○
	同 上 番 号	自火報設備	○
注 記			
(1) 特記なき配線は下記による			
VVf2.0-3C		天井内ころがし配線	
AE1.2-4C		天井内ころがし配線	
HP1.2-2C		天井内ころがし配線	
HP1.2-5P		天井内ころがし配線	
(2) 壁内配線は (PF-S) 管にて保護する			

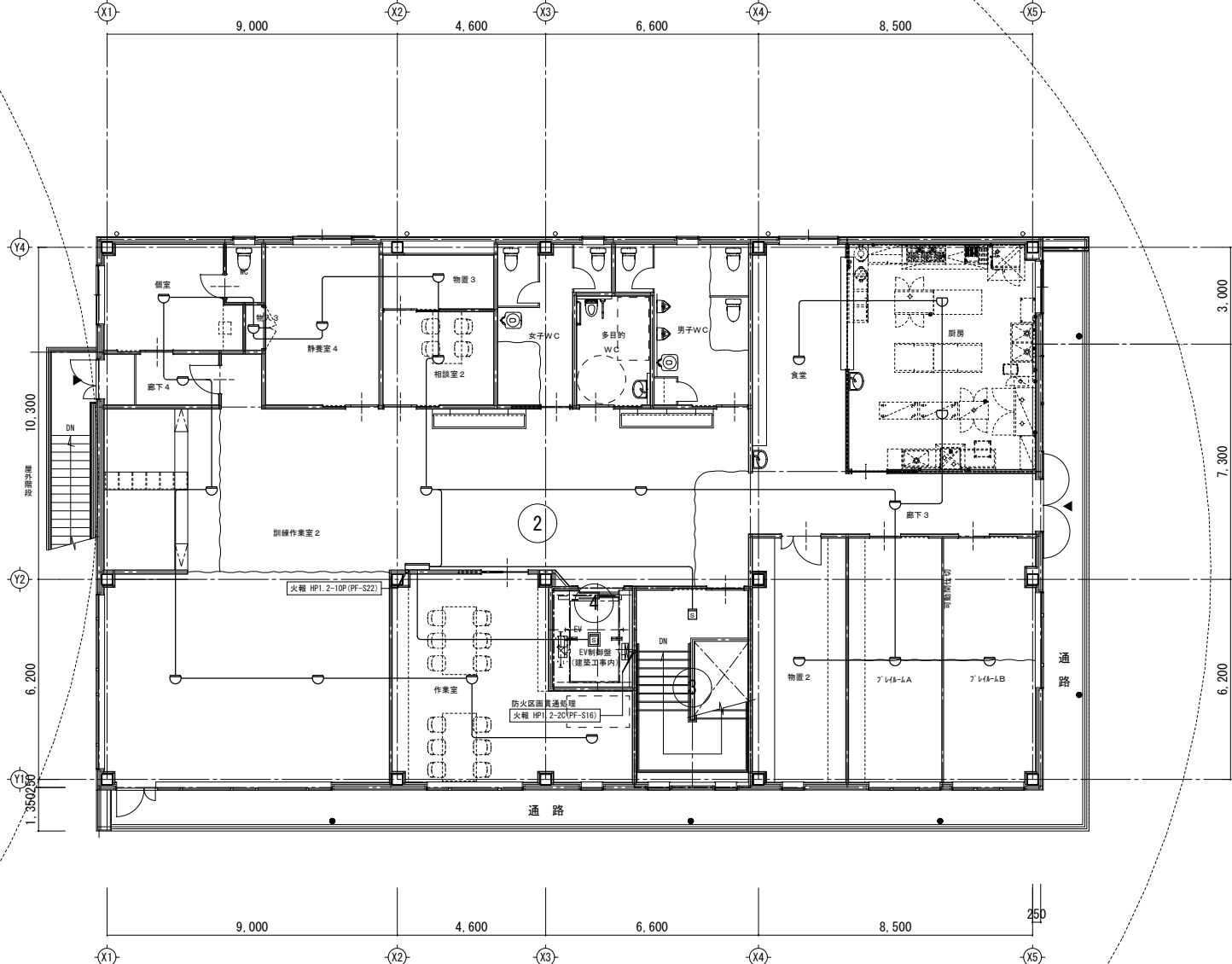


防火上主要な間仕切りを示す

注 記
防火上主要な間仕切りを貫通する配管等は、
両側1m以上不燃材料もしくは国土交通大臣認定工法とする



1 階 平面図



2 階 平面図